



**この製品は生産中止、販売終了
製品です**

スペックシート

Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバ

シスコシステムズ合同会社 発行履歴

〒107-6227 東京都港区赤坂

9-7-1 ミッドタウン・タワー REV E.14 2019年5月14日

<http://www.cisco.com/jp>

目次

概要.....	3
詳細図.....	4
ブレード サーバの正面図.....	4
サーバ本体の標準機能と特徴.....	5
サーバの構成.....	8
ステップ 1 サーバ型番を選択する.....	9
ステップ 2 CPU を選択する.....	10
ステップ 3 メモリを選択する.....	12
ステップ 4 RAID コントローラとディスク ドライブ ベイを選択する.....	18
ステップ 5 ハード ディスク ドライブまたはソリッド ステート ドライブ (オプション) を選択する.....	20
ステップ 6 アダプタを選択する.....	24
ステップ 7 トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) を選択する (オプション)	28
ステップ 8 SD カードを選択する (オプション).....	29
ステップ 9 内蔵 USB 3.0 ドライブを選択する (オプション).....	30
ステップ 10 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する.....	32
ステップ 11 オペレーティング システム メディア キットを選択する.....	35
ステップ 12 サポート サービスを選択する.....	36
オプションの KVM ローカル I/O ケーブルを選択する*.....	38
参考資料.....	39
システム ボード.....	39
CPU と DIMM.....	40
物理レイアウト.....	40
DIMM 装着ルール.....	41
DIMM 装着順序.....	42
推奨メモリ構成.....	43
その他の DIMM 装着.....	45
アップグレード関連部品と修理関連部品.....	46
ディスク ドライブ、ブレード サーバのブランク パネル.....	46
新しい CPU (CPU ヒート シンク付き) の追加または CPU の交換.....	47
マザーボード リチウム バッテリ.....	47
ヒート シンクを保護する CPU 用のサーマル グリース (シリンジ アプリケーター付き)	47
エアー バッフル交換キット.....	47
CPU ヒート シンク クリーニング キット.....	48
NEBS 準拠.....	49
販売終了 (EOS) コンポーネント.....	51
ネットワーク接続.....	52
VIC 1340/1240 アダプタ.....	53
メザニン アダプタ.....	54
1 CPU 構成の B200 M4.....	55
2 CPU 構成の B200 M4.....	62
技術仕様.....	70
寸法と重量.....	70
電力仕様.....	70
販売停止の EOL 製品.....	71

本書は、英語版 Spec sheet を翻訳、ローカライズしたものです。最新の技術情報は、英語資料も参照ください。日本語資料更新等の時間差などの理由で、本書の情報が古い場合があります。

概要

Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバは、IT および Web インフラストラクチャから分散データベースまで幅広いワークロードに対して妥協のない高いパフォーマンス、汎用性、密度を実現します。

企業のアプリケーション、データセンターサービス向けの Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバは、ハーフ幅のブレード筐体サイズでシスコの UCS (ユニファイド コンピューティング システム) のサーバラインナップです。Cisco UCS B200 M4 は、最新の Intel® Xeon® E5-2600 v3 および v4 シリーズ プロセッサファミリー CPU の能力を活用し、最大 1536 GB の RAM (64 GB DIMM を使用)、2 つのソリッドステートドライブ (SSD) またはハードディスクドライブ (HDD) を搭載でき、最大 80 Gbps のスループット接続を実現できます。

図 1 Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバ

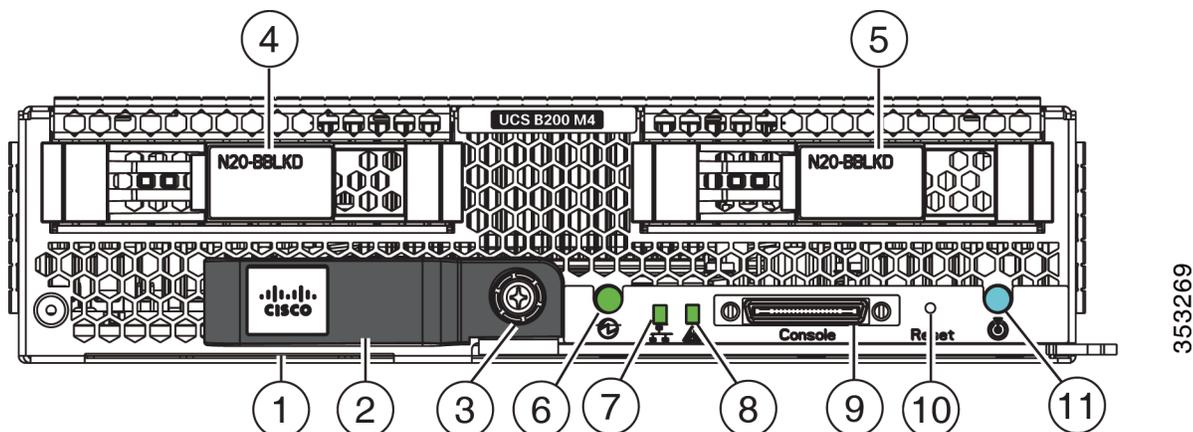


詳細図

ブレード サーバの正面図

図 2 は、Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバの詳細な正面図です。

図 2 ブレード サーバの正面図



1	引き出しアセット タグ 各サーバには、前面パネルを引き出すプラスチック製のタグが付いています。このタグには、サーバのシリアル番号、製品型番 (PID) とバージョン ID (VID) が印字されています。このタグに、最適なエアフローを妨げることなく、独自のアセットトラッキングラベルを追加することもできます。	7	ネットワーク リンク ステータス LED
2	ブレード イジェクタ ハンドル (着脱用 取っ手)	8	ブレード状態 LED
3	イジェクタ ハンドル (着脱用取っ手) の固定ネジ (非脱落型)	9	コンソール コネクタ ¹
4	ドライブ ベイ 1	10	リセット ボタン アクセス
5	ドライブ ベイ 2	11	ビーコン LED およびボタン
6	電源ボタンおよび LED	—	—

注...

1. コンソール コネクタに接続する KVM ローカル I/O ケーブル (ケーブルはすべての Cisco UCS 5100 シリーズ ブレード サーバ シャーシのアクセサリ キットに付属しています) については、[「オプションの KVM ローカル I/O ケーブルを選択する*」 \(38 ページ\)](#) を参照してください。

サーバ本体の標準機能と特徴

表 1 に、サーバ本体の機能と特長を示します。特定の機能（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）に関するサーバの構成方法については、「[サーバの構成](#)」（8 ページ）を参照してください。



注：B200 M4 ブレード サーバでは、UCS Manager (UCSM) が UCS システムの一部として動作する必要があります。

- E5-2600 v4 CPU が搭載された B200 M4 は、UCSM 2.2(7b) 以降および 3.1(1g) 以降でサポートされます¹。
 - Cisco UCS Manager リリース 2.2(4) では、サーバ パック機能が導入され、Intel E5-2600 v4 CPU で Cisco UCS Manager リリース 2.2(4) 以降を実行できます。ただし、CIMC、BIOS、および Capability Catalog ではすべてリリース 2.2(7) 以降を実行しています。
 - B200 M4 の v4 CPU へのアップグレードについては、次のリンクを参照してください。
http://www.cisco.com/c/ja_jp/td/docs/unified_computing/ucs/hw/blade-servers/install/CPU_Upgrade_Guide_v4_Series.html
- E5-2600 v3 CPU が搭載された B200 M4 には UCSM 2.2(3) 以降が必要です。

注...

1. E5-2699A v4 CPU は UCSM 2.2(8f) 以降および 3.1(2e) 以降でサポートされます。また、この CPU が動作するには BIOS バージョン B200M4.3.1.3f.0.110320162243 以降が必要です。

表 1 機能と特長

機能/特長	説明
シャーシ	UCS B200 M4 ブレード サーバは、Cisco UCS 5100 シリーズ ブレード サーバ シャーシまたは UCS Mini ブレード サーバ シャーシに収容されます。
CPU	Intel® E5-2600 v3 および v4 シリーズ プロセッサ ファミリー CPU x 1 または 2。v4 CPU をサポートするには、ファームウェア バージョン 2.2(7b) 以降が必要です。また、B200 M4 ブレード サーバの BIOS では既定で Intel Advanced Encryption Standard New Instructions (AES-NI) のサポートが有効になっており、この機能を無効にするオプションはありません。
チップセット	Intel® C610 チップセット
メモリ	合計 24 の DIMM スロット <ul style="list-style-type: none"> ■ アドバンスド ECC のサポート ■ Registered ECC DIMM (RDIMM) のサポート ■ Load Reduced DIMM (LR DIMM) のサポート ■ 最大 1536 GB の合計メモリ容量 (64 GB DIMM を使用、2 CPU 構成時)

表 1 機能と特長 (続き)

機能/特長	説明
I/O	<p>メザニン アダプタ :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ イーサネットと Fibre Channel over Ethernet (FCoE) に使用される、Cisco VIC 1340 または 1240 アダプタ用のコネクタ X 1 <hr/> <p> 注 : Cisco VIC 1200 シリーズ (1240 および 1280) は、6100、6200、または 6300 シリーズのファブリック インターコネクタ、および 2104XP、2204XP、2208XP、2304 ファブリック エクステンダを実装する UCS ドメインとの互換性があります。Cisco VIC 1300 シリーズ (1340 および 1380) は、6200 および 6300 シリーズのファブリック インターコネクタ、および 2204XP、2208XP、2304 ファブリック エクステンダとの互換性があります。</p>
ストレージ コントローラ	<ul style="list-style-type: none"> ■ さまざまなタイプのシスコ アダプタと Cisco UCS Storage Accelerator アダプタ、または GPU 用のコネクタ X 1。 <p>Cisco FlexStorage 12G SAS RAID コントローラ (LSI SAS 3108 チップ搭載 : http://www.lsi.com/products/raid-on-chip/pages/lsi-sas-3108.aspx [英語] を参照)。最大 12 Gbps SAS 接続を可能にし、以下を提供するドライブ ベイを搭載。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SAS/SATA のサポート ■ RAID 0、RAID 1、および JBOD
ストレージ デバイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 2 つのオプションの前面アクセスおよびホットスワップ可能 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ (SFF) SAS/SATA ソリッドステート ディスク (SSD)、NVMe SFF 2.5 インチ ドライブ、またはハード ディスク ドライブ (HDD)。 <hr/> <p> 注 : NVMe SFF 2.5 インチ ドライブは、CPU2 の PCIe バスによって制御されます。したがって、NVMe SFF 2.5 インチ ドライブを実装するシステムでは CPU が 2 つ必要になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 内部 USB 3.0 ポートもサポートされます。USB ドライブはシスコから選択できます。 ■ サーバの左側面に 2 つの SD カード スロットがあります。32 GB、64 GB または 128 GB SD カードをシスコから購入できます。
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ/グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックス コア ■ DDR2/3 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます) ■ 最大 1920 x 1200 16 bpp、60 Hz のディスプレイ解像度をサポートします ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス

表 1 機能と特長 (続き)

機能/特長	説明
インターフェイス	■ 前面パネル • コンソール コネクタ X1 (「オプションの KVM ローカル I/O ケーブルを選択する*」 (38 ページ) を参照)
電源サブシステム	Cisco UCS 5100 シリーズブレード サーバ シャーシまたは UCS Mini ブレード サーバ シャーシに内蔵されています。
ファン	Cisco UCS 5100 シリーズ ブレード サーバ シャーシまたは UCS Mini ブレード サーバ シャーシに内蔵されています。
組み込み管理プロセッサ	標準組み込みの Cisco Integrated Management Controller (CIMC) の GUI または CLI インターフェイスを使用すれば、サーバ構成、稼働状態、およびシステム イベント ログを監視することができます。
ACPI	Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 4.0 規格をサポート

サーバの構成

次の手順を使用して、Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバを構成します。

- [ステップ 1 サーバ製品型番を確認する \(9 ページ\)](#)
- [ステップ 2 CPU を選択する \(10 ページ\)](#)
- [ステップ 3 メモリを選択する \(12 ページ\)](#)
- [ステップ 4 RAID コントローラとディスク ドライブ ベイを選択する \(18 ページ\)](#)
- [ステップ 5 ハード ディスク ドライブまたはソリッド ステート ドライブを選択する \(オプション\) \(20 ページ\)](#)
- [ステップ 6 アダプタを選択する \(24 ページ\)](#)
- [ステップ 7 トラステッド プラットフォーム モジュールを選択する \(オプション\) \(28 ページ\)](#)
- [ステップ 8 SD カードを選択する \(オプション\) \(29 ページ\)](#)
- [ステップ 9 内部 USB 3.0 ドライブを選択する \(オプション\) \(30 ページ\)](#)
- [ステップ 10 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する \(32 ページ\)](#)
- [ステップ 11 オペレーティング システム メディア キットを選択する \(35 ページ\)](#)
- [ステップ 12 サポート サービスを選択する \(36 ページ\)](#)

ステップ 1 サーバ型番を選択する

表 2 に示されているサーバの型番 (PID) を選択します。

表 2 UCS B200 M4 ブレード サーバのベース PID

製品 ID (PID)	説明
UCSB-B200-M4	CPU、メモリ、ドライブ ベイ、HDD、VIC アダプタ、またはメザニン アダプタのない UCS B200 M4 ブレード サーバ

この型番は、UCS システム型番 N20-Z0001 あるいは、ブレードシャーシ型番で構成する型番です。ブレードサーバ単独で構成する場合には、UCSB-B200-M4-U 製品型番を使います。ベース Cisco UCS B200 M4 ブレード サーバには次のコンポーネントが含まれていません。製品の構成で選択する必要があります。

- CPU
- メモリ
- ドライブ ベイ搭載 (またはローカル ドライブをサポートしない場合はブランク) の Cisco FlexStorage RAID コントローラ
- ディスク ドライブ
- シスコ アダプタ (VIC 1340、VIC 1380、VIC 1240、VIC 1280、ポート エクスパンダなど)
- Cisco UCS Storage Accelerator (アダプタなど) または GPU



注：以降のページの手順を参照して、サーバとともに使用するコンポーネントを選択してください。

ステップ 2 CPU を選択する

CPU の標準機能は次のとおりです。

- Intel Xeon E5-2600 v4 シリーズ プロセッサ ファミリ CPU
- Intel C610 シリーズ チップセット
- プロセッサあたり最大 22 コア、全部でサーバあたり最大 44 コア

CPU の選択

使用可能な CPU を [表 3](#) に示します。

表 3 使用可能な Intel CPU

製品型番	Intel プロセッサ モデル	クロック 周波数 (GHz)	消費電力 (W)	キャッシュ サイズ (MB)	コア	QPI	サポートする DDR4 DIMM の 最大クロック (MHz)
E5-2600 v4 シリーズ プロセッサ ファミリ CPU							
UCS-CPU-E52699AE ¹	E5-2699A v4	2.40	145	55	22	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52699E ¹	E5-2699 v4	2.20	145	55	22	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52698E	E5-2698 v4	2.20	135	50	20	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52697AE	E5-2697A v4	2.60	145	40	16	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52697E	E5-2697 v4	2.30	145	45	18	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52695E	E5-2695 v4	2.10	120	45	18	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52690E	E5-2690 v4	2.60	135	35	14	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52683E	E5-2683 v4	2.10	120	40	16	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52680E	E5-2680 v4	2.40	120	35	14	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52667E	E5-2667 v4	3.20	135	25	8	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52660E	E5-2660 v4	2.00	105	35	14	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52650E	E5-2650 v4	2.20	105	30	12	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52650LE	E5-2650L v4	1.70	65	35	14	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52643E	E5-2643 v4	3.40	135	20	6	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52640E	E5-2640 v4	2.40	90	25	10	8.0 GT/s	2133
UCS-CPU-E52637E	E5-2637 v4	3.50	135	15	4	9.6 GT/s	2,400
UCS-CPU-E52630E	E5-2630 v4	2.20	85	25	10	8.0 GT/s	2133
UCS-CPU-E52630LE	E5-2630L v4	1.80	55	25	10	8.0 GT/s	2133
UCS-CPU-E52623E	E5-2623 v4	2.60	85	10	4	8.0 GT/s	2133
UCS-CPU-E52620E	E5-2620 v4	2.10	85	20	8	8.0 GT/s	2133
UCS-CPU-E52609E	E5-2609 v4	1.70	85	20	8	6.4 GT/s	1866
UCS-CPU-E52658E	E5-2658 v4	2.30	105	35	14	9.6 GT/s	2,400

表 3 使用可能な Intel CPU (続き)

製品 ID (PID)	Intel プロセッサモデル	クロック周波数 (GHz)	消費電力 (W)	キャッシュサイズ (MB)	コア	QPI	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック (MHz)
E5-2600 v3 シリーズ プロセッサ ファミリ CPU							
UCS-CPU-E52680D	E52680D	2.50	120	30	12	8.0 GT/s	2133
UCS-CPU-E52640D	E52640D	2.60	90	20	8	6.4 GT/s	1866
UCS-CPU-E52620D	E52620D	2.40	85	15	6	6.4 GT/s	1866
UCS-CPU-E52609D	E52609D	1.90	85	15	6		1600
UCS-CPU-E52658D	E52658D	2.20	105	30	12	8.0 GT/s	2133

注...

- これらの CPU が動作するには BIOS バージョン B200M4.3.1.3f.0.110320162243 以降および UCSM 2.2(8e) または UCSM 3.1(2e) が必要です。

サポートされる構成

(1) 1 CPU 構成

- [表 3 \(10 ページ\)](#) から CPU を 1 つ選択します。

(2) 2 CPU 構成

- [表 3 \(10 ページ\)](#) から同一仕様の CPU を 2 つ選択します。

注意

- メザニン スロットが空の場合または Port Expander Card for VIC が実装されている場合は、2 つの CPU を搭載できますが、必要な CPU は 1 つだけです。
- メザニン スロットに Port Expander Card for VIC 以外のものが実装されている場合は、メザニン スロットを機能させるために 2 つの CPU が必要です。
- 各種 I/O またはメザニン アダプタ カード構成に必要な CPU の数については、[表 10 \(26 ページ\)](#) を参照してください。また、「[1 CPU 構成の B200 M4 \(55 ページ\)](#)」と「[2 CPU 構成の B200 M4 \(62 ページ\)](#)」も参照してください。
- 1 CPU または 2 CPU 構成の B200 M4 に関する Network Equipment Building Standards (NEBS) サポートの詳細については、「[NEBS 準拠 \(49 ページ\)](#)」を参照してください。

ステップ 3 メモリを選択する

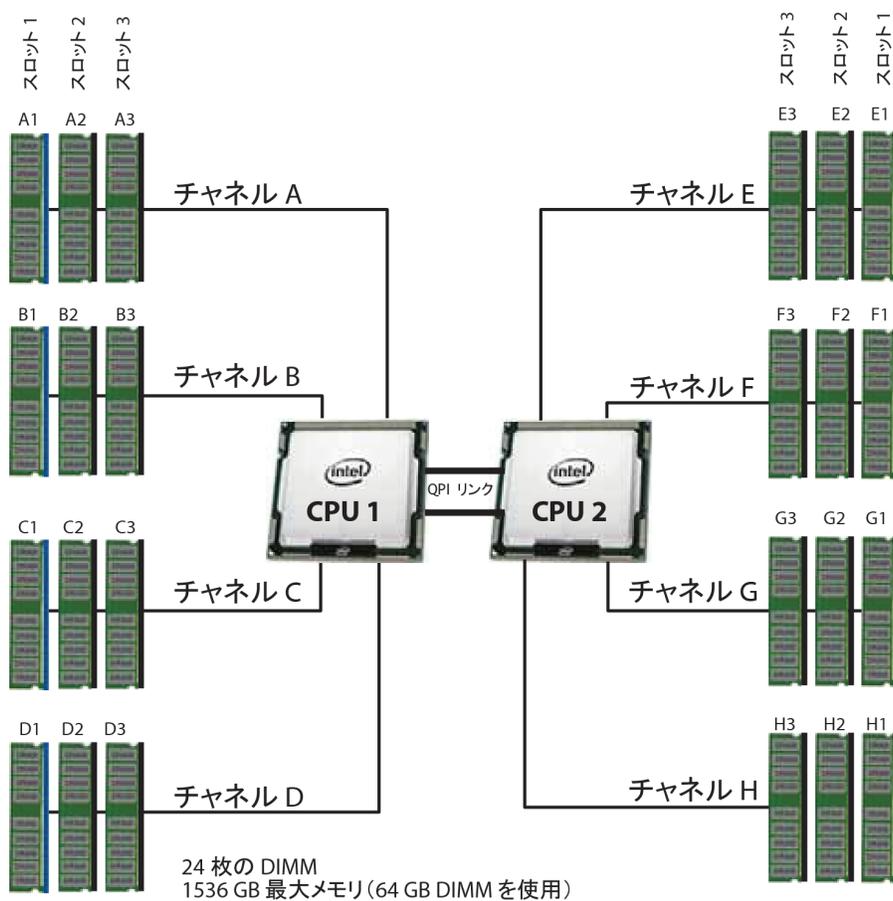
メモリの標準機能は次のとおりです。

- DIMM

- クロック速度：2400 MHz または 2133 MHz
- DIMM あたりのランク：1、2、4、または 8
- 動作時の電圧：1.2 V
- レジスタード ECC DDR4 DIMM (RDIMM)、TSV-RDIMMS、または低負荷 ECC DDR4 DIMM (LRDIMM)

- メモリは、[図 3](#) に示すように、CPU あたり 4 つのメモリ チャンネルと、チャンネルあたり最大 3 つの DIMM (DPC) で構成されます。

図 3 UCS B200 M4 メモリ構成



CPU あたり 4 メモリ チャンネル、
チャンネルあたり最大 3 つの DIMM

メモリ (DIMM) とメモリ ミラーリングの選択 (オプション)

メモリの構成とメモリ ミラーリング オプションが必要かどうかを選択します。サポートされるメモリ DIMM とミラーリング オプションを表 4 に示します。



注: メモリ ミラーリングを有効にすると、メモリ サブシステムにより、同じデータが隣接する 2 つのチャンネルに同時に書き込まれます。解決できないメモリ エラーが発生し、一方のチャンネルからのメモリ読み取りで正しくないデータが返された場合、自動的にもう一方のチャンネルからデータが取得されます。いずれかのチャンネルで一時的または軽度のエラーが発生しても、ミラー データには影響しません。DIMM とミラー DIMM の同一場所で同時にエラーが発生しない限り、処理を継続できます。ただし、メモリ ミラーリングを使用すると、搭載された 2 つのチャンネルの一方分の容量のデータしか提供されないため、オペレーティング システムで使用できるメモリの容量は 50 % 減少します。

UCS B200 M4 でサポートされるメモリ DIMM を表 4 に示します。

表 4 使用可能な DDR4 DIMM

製品 ID (PID)	説明	電圧	ランク/ DIMM
2400-MHz DIMM オプション			
UCS-ML-1X644RV-A ¹	64 GB DDR4-2400-MHz LRDIMM/PC4-19200/クアッド ランク/X 4	1.2 V	4
UCS-MR-1X322RV-A	32 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/デュアル ランク/X 4	1.2 V	2
UCS-MR-1X162RV-A	16 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/デュアル ランク/X 4	1.2 V	2
UCS-MR-1X161RV-A	16 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/シングル ランク/X 4	1.2 V	1
メモリ ミラーリング オプション			
N01-MMIRROR	メモリ ミラーリング オプション		

注...

- GPU が選択されている場合、これらの DIMM を最大で 14 個選択できます。

サポートされる構成

(1) 1 CPU 構成、メモリ ミラーリングなし :

- 1 ~ 12 DIMM から選択します。詳細については、[「DIMM 装着ルール」 \(41 ページ\)](#) を参照してください。

(2) 1 CPU 構成、メモリ ミラーリングあり :

- 2、4、8、または 12 の同じ DIMM を選択します。DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

DIMM 総数	CPU 1 DIMM の配置 (同じ DIMM の場合)		
	青色スロット	黒色スロット	白色スロット
2	(A1、B1)	—	—
4	(A1、B1)、(C1、D1)	—	—
8	(A1、B1)、(C1、D1)	(A2、B2)、(C2、D2)	—
12	(A1、B1)、(C1、D1)	(A2、B2)、(C2、D2)	(A3、B3)、(C3、D3)

- [表 4 \(13 ページ\)](#) に示すメモリ ミラーリング オプション (N01-MMIRROR) を選択します。

(3) 2 CPU 構成、メモリ ミラーリングなし :

- CPU あたり 1 ~ 12 の DIMM から選択します。詳細については、[「DIMM 装着ルール」 \(41 ページ\)](#) を参照してください。

(4) 2 CPU 構成、メモリ ミラーリングあり :

- CPU あたり 2、4、8、または 12 の同じ DIMM を選択します。DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

CPU あたりの DIMM の数	CPU 1 DIMM の配置 (同じ DIMM の場合)			CPU 2 DIMM の配置 (同じ DIMM の場合)		
	青のスロット	黒のスロット	白のスロット	青のスロット	黒のスロット	白のスロット
2	(A1、B1)	—	—	(E1、F1)	—	—
4	(A1、B1)、(C1、D1)	—	—	(E1、F1)、(G1、H1)	—	—
8 (CPU1) と 4 (CPU2) ¹	(A1、B1)、(C1、D1)	(A2、B2)、(C2、D2)	—	(E1、F1)	(E2、F2)	—
8	(A1、B1)、(C1、D1)	(A2、B2)、(C2、D2)	—	(E1、F1)、(G1、H1)	(E2、F2)、(G2、H2)	—
12	(A1、B1)、(C1、D1)	(A2、B2)、(C2、D2)	(A3、B3)、(C3、D3)	(E1、F1)、(G1、H1)	(E2、F2)、(G2、H2)	(E3、F3)、(G3、H3)

注...

1. 非推奨 (パフォーマンス上の理由から)

- [表4 \(13 ページ\)](#) に示すメモリ ミラーリング オプション (N01-MMIRROR) を選択します。



注：システムのパフォーマンスは、両方の CPU で DIMM のタイプと数量が同じで、実装されたすべてのチャンネルがサーバ内の CPU 全体で均等に利用されている場合に最適化されます。

注意

- システムの速度は、チャンネルあたりの DIMM の装着数と CPU の DIMM 速度サポートによって異なります。詳細については、[表5](#) を参照してください。

表 5 v3 CPU 別の 2133-MHz DIMM メモリ速度

DIMM 速度	DPC	1600-MHz 対応 CPU		1866-MHz 対応 CPU		2133-MHz 対応 CPU	
		LRDIMM (QR)	RDIMM (8R、DR、SR)	LRDIMM (QR)	RDIMM (8R、DR、SR)	LRDIMM (QR)	RDIMM (8R、DR、SR)
2133 DIMM	1DPC	1600	1600	1866	1866	2133	2133
	2DPC	1600	1600	1866	1866	2133	2133
	3DPC	1600	1600	1600	1600	1866	1866 (32 GB RDIMM と 16 GB DIMM) 1600 (64 GB TSV RDIMM、8 GB RDIMM)

表 6 v4 CPU 別の 2400-MHz DIMM メモリ速度

DIMM および CPU の周波数	DPC	LRDIMM (QRx4) - 64 GB	RDIMM (DRx4) - 32 GB	LRDIMM (QRx4) - 32 GB ¹	RDIMM (SRx4) - 16 GB
		1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V
DIMM = 2400 MHz CPU = 2400 MHz	1DPC	2400 MHz	2400 MHz	2400 MHz	2400 MHz
	2DPC	2400 MHz	2400 MHz	2400 MHz	2400 MHz
	3DPC	2133 MHz	1866 MHz	2133 MHz	2133 MHz
DIMM = 2400 MHz CPU = 2133 MHz	1DPC	2133 MHz	2133 MHz	2133 MHz	2133 MHz
	2DPC	2133 MHz	2133 MHz	2133 MHz	2133 MHz
	3DPC	1866 MHz	1866 MHz	1866 MHz	1866 MHz
DIMM = 2400 MHz CPU = 1866 MHz	1DPC	1866 MHz	1866 MHz	1866 MHz	1866 MHz
	2DPC	1866 MHz	1866 MHz	1866 MHz	1866 MHz
	3DPC	1866 MHz	1600 MHz	1866 MHz	1600 MHz

- B200 M4 サーバでは、次の 3 つの異なるメモリの信頼性、可用性、および有用性 (RAS) の各モードをサポートします。
 - 独立チャンネル モード
 - ミラー チャンネル モード
 - ロックステップ チャンネル モード
- システム レベル RAS モードの組み合わせには次の制限があります。
 - プラットフォーム単位の独立チャンネル モードとロックステップ チャンネル モードを混在させることはできません。
 - プラットフォーム単位の非ミラー モードとミラー モードを混在させることはできません。
 - プラットフォーム単位のロックステップ モードとミラー モードを混在させることはできません。
- RDIMM、LRDIMM、TSV-RDIMM を混在させないでください。
- 64 GB DDR4-2133-MHz TSV-RDIMM と他の DIMM を混在させないでください。
- シングル ランク DIMM は、同じチャンネル内でデュアル ランク DIMM と混在できます。
- より良いメモリ アクセス性能を得るために、次の技術制約を理解してください。
 - シングル ランクまたはデュアル ランクの DIMM を 2DPC または 3DPC 用に装着する場合、必ず数字の大きいランクの DIMM を先に装着します (CPU から最も遠いスロットから)。
- CPU 1 と CPU 2 (装着する場合) 用の DIMM の構成は、常に同一である必要があります。
- ミラーリングを使用する場合は、ペア化された DDR4 バス全体で DIMM を同じペアで装着する必要があります。つまり、チャンネル A と B 内のミラー ペアを同じにして、チャンネル C と D 内のペアを同じにする必要があります。ただし、チャンネル A と B で使用されている DIMM とチャンネル C と D で使用されている DIMM を同じにする必要はありません。

- DIMM のペア (A1/B1、A2/B2 など) は、まったく同じにする必要があります (PID と DIMM ロード順序も同じ)。
 - 前の世代 (M3) サーバでサポートしていたメモリ (DDR3) はこのサーバと互換性がありません。
- メモリの詳細については、[「CPU と DIMM」 \(40 ページ\)](#) を参照してください。

ステップ 4 RAID コントローラとディスク ドライブ ベイを選択する

UCS B200 M4 は、ディスク ドライブ ベイ搭載の Cisco FlexStorage RAID コントローラ（ローカル ストレージ サブシステム）と一緒に選択することも別々に選択することもできます。

B200 M4 サーバには、RAID、ローカル ストレージ コントローラ、またはドライブ ベイが内蔵されていません（組み込まれていません）。そのため、特定の数（1 または 2）のローカル ハード ディスク ドライブ (HDD) またはソリッド ステート ドライブ (SSD) をサポートするためには、ドライブ ベイ搭載の Cisco FlexStorage RAID コントローラを選択する必要があります。どちらの Cisco FlexStorage RAID コントローラも、RAID 0 と 1 だけでなく、JBOD 構成もサポートします。

ローカル HDD または SSD が必要ない（SAN からブートするためなど）サーバの場合は、ディスク ドライブ ベイ搭載の Cisco FlexStorage RAID コントローラなしを選択できます。ただし、必ず、Cisco FlexStorage ブランク パネルを選択してください。

表 9 に発注情報を示します。

表 7 Cisco UCS B シリーズ M4 ブレード サーバの RAID コントローラ¹ とドライブ ベイ オプション

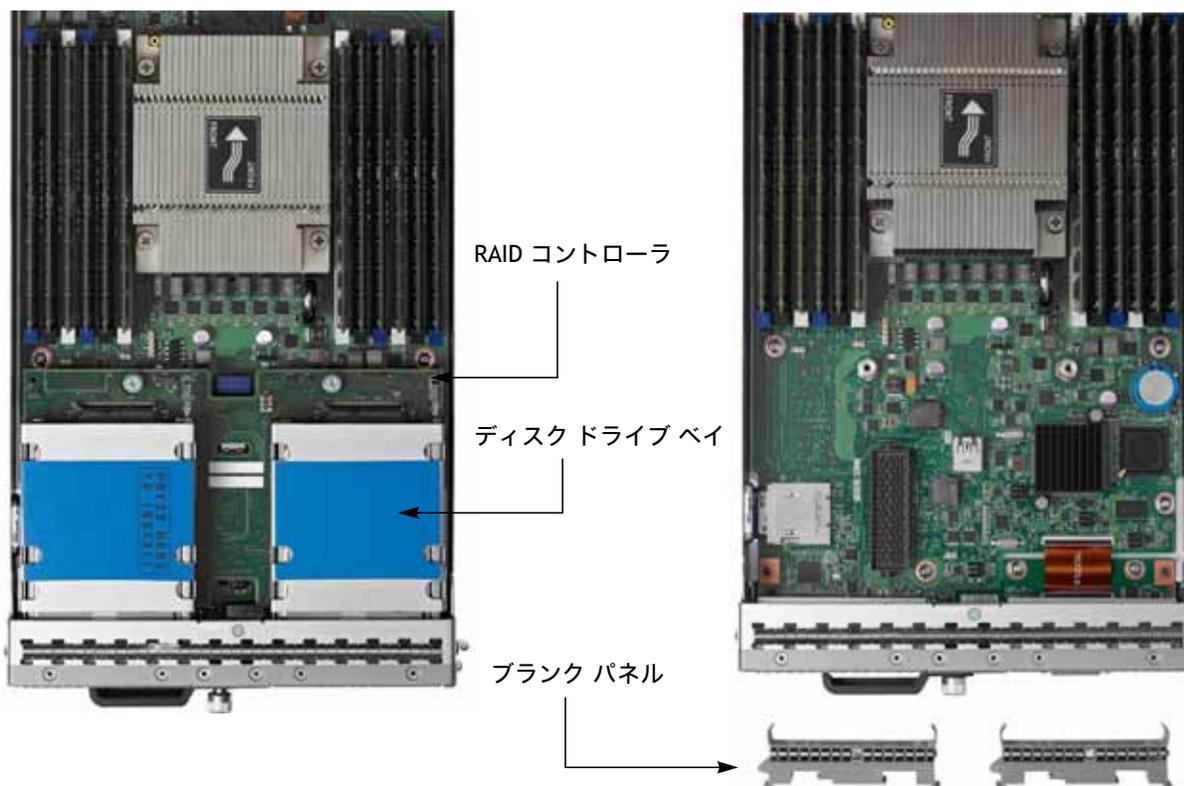
製品 ID (PID)	説明
UCSB-MRAID12G ²	ドライブ ベイ搭載の Cisco FlexStorage 12G SAS RAID コントローラ
UCSB-MRAID12G-HE ^{3, 4, 5}	2 GB フラッシュ バック式書き込みキャッシュとドライブ ベイが搭載された Cisco FlexStorage 12G SAS RAID コントローラ
UCSB-LSTOR-BK	コントローラなし、ドライブ ベイなしの Cisco FlexStorage ブランク パネル
UCSB-LSTOR-PT	HDD ケージ搭載の Cisco FlexStorage PCIe SSD/パススルー モジュール ⁶

注...

- Cisco FlexStorage 12G SAS RAID コントローラ (LSI SAS 3108 チップ搭載 : <http://www.lsi.com/products/raid-on-chip/pages/lsi-sas-3108.aspx> [英語] を参照)。最大 12 Gbps SAS 接続を可能にし、以下を提供するドライブ ベイを搭載。
 - SAS/SATA のサポート
 - RAID 0、RAID 1、および JBOD
- UCSB-MRAID-12G RAID コントローラは iMegaRAID を実行します。これは、基本的なソフトウェア機能に対応し、RAID 0/1 レベルを提供し、キャッシュはサポートしていません。この RAID コントローラから UCSB-MRAID12G-HE RAID コントローラへのアップグレードはできません。
- UCSB-MRAID12G-HE RAID コントローラは MegaRAID の持つソフトウェア機能に対応し、キャッシュ アクセスを提供します。VSAN を利用する場合には、このコントローラの利用を推奨します。UCSB-MRAID-12G よりもはるかに高いキュー項目数を提供します。RAID 0/1/5/6 レベルをサポートします。UCSB-MRAID-12G RAID コントローラまたは UCSB-MRAID12G-HE RAID コントローラのいずれかを実装できます。ただし、UCSB-MRAID-12G RAID コントローラを使用する場合、UCSB-MRAID-12G RAID コントローラから UCSB-MRAID12G-HE RAID コントローラにアップグレードできません。このアップグレードを行うには、コントローラが交換となります。
- フラッシュバック式書き込みキャッシュは、NAND フラッシュ メモリとスーパーキャパシタを使用し RAID コントローラ キャッシュ保護を提供します。電源またはサーバで障害が発生すると、キャッシュされたデータは、RAID コントローラ DRAM 書き込みキャッシュから NAND フラッシュに自動的に転送されます。電源が復旧すると、NAND フラッシュ内のデータがディスク ドライブにフラッシュ可能になるまで DRAM 書き込みキャッシュにコピーバックされます。
- UCSB-MRAID12G-HE が搭載された B200 M4 の管理対応は UCSM 2.2(6) 以降が必要です。
- NVMe SFF 2.5 インチ ドライブ オプションでのみ選択可能です (SAS/SATA HDD/SSD はいずれも選択できません)。

Cisco FlexStorage SAS RAID コントローラとドライブ ベイが搭載されている場合とされていない場合の B200 M4 サーバの上面図については、[図4 \(19 ページ\)](#) を参照してください。これらの構成の正面図については、[図5 \(19 ページ\)](#) を参照してください。ドライブ ベイが装着されていない場合は、ブランク パネルを取り付ける必要があります。

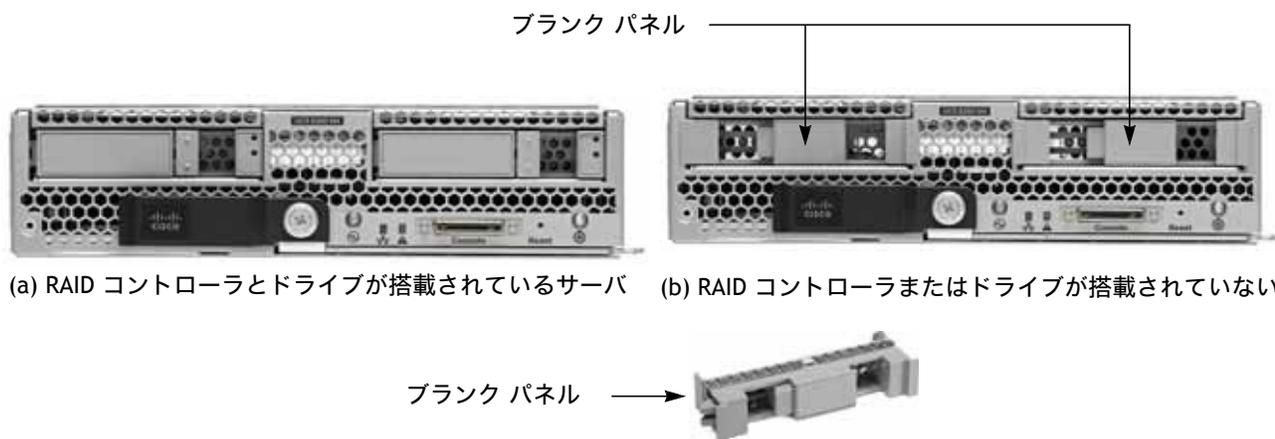
図 4 RAID コントローラとドライブ ベイが搭載されている場合と搭載されていない場合の UCS B200 M4 (上面図)



(a) RAID コントローラとドライブ ベイが搭載された状態

(b) RAID コントローラもドライブ ベイも搭載されていない状態

図 5 RAID コントローラ (隠れている) とドライブが搭載されている場合と搭載されていない場合の UCS B200 M4 (正面図)



(a) RAID コントローラとドライブが搭載されているサーバ

(b) RAID コントローラまたはドライブが搭載されていないサーバ

ステップ 5 ハード ディスク ドライブまたはソリッド ステート ドライブ (オプション) を選択する

UCS B200 M4 は同じタイプのドライブも、別のタイプのドライブも選択できます。ディスク ドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール ファクタ
- ホットプラグ可能
- スライド式マウント



注：UCS B200 M4 ブレード サーバは、次のリンクに記載されているように、外部共有ストレージ ターゲット (SAN、NAS、および iSCSI) とストレージ スイッチの認定資格を満たしています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/mds9000/interoperability/matrix/Matrix8.html#wp323852> [英語]

ドライブの選択

UCS B200 M4 でサポートされるドライブを [表 8](#) に示します。



注：4K フォーマット ドライブは、Cisco UCS Manager リリース 3.1(2b) 以降のバージョンでサポートされ、ブート可能であることが確認されています。ただし、4K セクター形式のドライブは VMware をサポートせず、UEFI ブートを必要とします。

表 8 サポートされるホットプラグ可能スレッドマウント HDD および SDD

製品 ID (PID)	説明	ドライブタイプ	サイズ
HDD			
12 Gbps ドライブ			
UCS-HD600G15K12G	600 GB 12 G SAS 15K RPM SFF HDD (Seagate Valkyrie、Toshiba 13SX-MLK)	SAS	600 GB
UCS-HD450G15K12G	450 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	450 GB
UCS-HD300G15K12G	300 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD (Seagate Valkyrie、Toshiba 13SX-MLK)	SAS	300 GB
UCS-HD18TB10KS4K	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	1.8 TB
UCS-HD12TB10K12G	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD (Seagate Thunderbolt、Cobra F、Toshiba AL14S)	SAS	1.2 TB
UCS-HD900G10K12G	900 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	900 GB
UCS-HD900G15K12G	900 GB 12 G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	900 GB
UCS-HD600G10K12G	600 GB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD (Seagate Thunderbolt、Toshiba 14SE)	SAS	600 GB
UCS-HD300G10K12G	300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (Seagate Thunderbolt、Toshiba 14SE)	SAS	300 GB

表 8 サポートされるホットプラグ可能スレッドマウント HDD および SSD (続き)

製品 ID (PID)	説明	ドライブタイプ	サイズ
SSD			
12 Gbps ドライブ			
UCS-SD16TB12S4-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (耐久性 10 倍) (SanDisk Lightning)	SAS	1.6 TB
UCS-SD800G12S4-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (耐久性 10 倍) (Samsung 1635)	SAS	800 GB
UCS-SD400G12S4-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (耐久性 10 倍) (SanDisk Lightning)	SAS	400 GB
UCS-SD32TSASS3-EP	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	3.2 TB
UCS-SD400GSAS3-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	400 GB
UCS-SD800GSAS3-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	800 GB
UCS-SD16TSASS3-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	1.6 TB
UCS-SD400GH3-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	400 GB
UCS-SD800GH3-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	800 GB
UCS-SD16TH3-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TH3-EP	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DDP)	SAS	3.2 TB
UCS-SD480GSAS-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	480 GB
UCS-SD960GSAS-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	960 GB
UCS-SD19TSAS-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TSAS-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
6 Gbps ドライブ			
UCS-SD38TBKS4-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD19TBKSS-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (1 FWP) (PM863)	SATA	1.9 TB
UCS-SD16TBKS4-EV	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Intel 3510)	SATA	1.6 TB
UCS-SD960GBKS4-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Samsung PM863)	SATA	960 GB
UCS-SD480GBKSS-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (1FWP) (PM86)	SATA	480 GB
UCS-SD480GBKS4-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Intel 3510)	SATA	480 GB
UCS-SD240GBKS4-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	240 GB

表 8 サポートされるホットプラグ可能スレッドマウント HDD および SSD (続き)

製品 ID (PID)	説明	ドライブタイプ	サイズ
UCS-SD120GBKS4-EV	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Intel 3510)	SATA	120 GB
UCS-SD480GBIS6-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Intel S4500)	SATA	480 GB
UCS-SD960GBIS6-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Intel S4500)	SATA	960 GB
UCS-SD38TBIS6-EV	3.8TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Intel S4500)	SATA	3.8 TB
UCS-SD120GBMS4-EV	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 MAX)	SATA	120 GB
UCS-SD240GBMS4-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 PRO)	SATA	240 GB
UCS-SD480GBMS4-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 PRO)	SATA	480 GB
UCS-SD960GBMS4-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 PRO)	SATA	960 GB
UCS-SD16TBMS4-EV	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 MAX)	SATA	1.6 TB
UCS-SD19TBMS4-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 ECO)	SATA	1.9 TB
UCS-SD38TBMS4-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 ECO)	SATA	3.8 TB
UCS-SD76TBMS4-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (Micron 5100 ECO)	SATA	7.6 TB
UCS-SD960GKS4-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD480GIS3-EP	480GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性) (Intel S4600)	SATA	480 GB
UCS-SD960GIS3-EP	960GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性) (Intel S4600)	SATA	960 GB
UCS-SD19TIS3-EP	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性) (Intel S4600)	SATA	1.9 TB
NVMe SFF 2.5 インチ ドライブ¹			
UCSC-NVMEM4-H800	Cisco 2.5 インチ U.2 800GB HGST SN200 NVMe。 High Endurance SSD	NVMe SSD	800 GB
UCSC-NVMEM4-H1600	Cisco 2.5 インチ U.2 1.6TB HGST SN200 NVMe。 High Endurance SSD	NVMe SSD	1.6 TB

注：シスコではさまざまなベンダーのソリッド ステート ドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッド ステート ドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。ソリッド ステート ドライブの最大使用制限は製造元の仕様に従って、交換判断となります。

注...

1. UCSB-LSTOR-PT を選択する必要があります。SSD および HDD は選択できません。また、CPU を 2 つ選択する必要があります。

サポートされる構成

(1) 1 ドライブ システム

- **表 8** に示すドライブの中から 1 つを選択します。

(1) 2 ドライブ システム

- **表 8** に示すドライブの中から 2 つを選択します。

注意

- RAID 構成で 2 つのドライブを選択する場合は、タイプ (HDD または SSD) と容量を同じにする必要があります。
- JBOD 構成で 2 つのドライブを選択する場合は、容量に関係なく、HDD と SSD の任意の組み合わせを混在または一致させることができます。
- 最大 2 台の NVMe SFF 2.5 インチ ドライブを構成できます。
- NVMe SFF 2.5 インチ ドライブはブート可能ではありません。
- NVMe SFF 2.5 インチ ドライブは UCSB-MRAID12G または UCSB-MRAID12G-HE RAID コントローラでは制御できません。
- 1 つまたは 2 つの NVMe SFF 2.5 インチ ドライブを選択する場合は、CPU を 2 つ選択する必要があります。

ステップ 6 アダプタを選択する

アダプタ オプションを以下に示します。

■ Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC)

シスコは、仮想インターフェイス カード (VIC) 1200 シリーズと 1300 シリーズの提供を通して、さまざまな NIC デバイスと HBA デバイスを作成する柔軟性を提供しています。VIC は、アダプタ ファブリック エクステンダ テクノロジーと VM-FEX (仮想マシン ファブリック エクステンダ テクノロジー) もサポートします。ここで、VIC の特徴を紹介します。

- 1200 シリーズ VIC は、ネットワーク統計用の Netflow、DPDK、低遅延コンピューティング アプリケーション用の USNIC を含む、高度なネットワーク機能を実現。
- 1300 シリーズ VIC は 1200 シリーズの機能に加え、NVGRE および VXLAN に対するネットワーク オーバーレイ オフロードのサポートと RoCE サービスを含む機能を追加提供。
- 1300 シリーズ VIC は 1200 シリーズ VIC より帯域幅が広い PCIe Gen 3.0 をサポート。
- イーサネットと FCoE の両方をサポートする 2 つの Converged Network Adapter (CNA) ポート。
- 合計で 80 Gbps の I/O スループットをサーバに提供。
 - VIC 1240 はデュアル 4 x 10 Gbps ユニファイド I/O ポートをサポート。
 - VIC 1340 はデュアル 4 x 10 Gbps ユニファイド I/O ポートまたは 2x40 (ネイティブ) Gbps ユニファイド I/O ポートをサポート。
- オペレーティング システムやハイパーバイザのシングル ルート I/O 仮想化機能 (SR-IOV) を利用する必要がなく、すべての機能を備えたハードウェア ベースで、最大 256 の PCIe アダプタおよびインターフェイス (NIC または HBA) を作成可能。
- 物理ネットワークからの仮想マシンに対する物理/仮想ネットワークの可視性と、物理サーバと仮想サーバに対する一貫したネットワーク運用モデルの実現が可能。
- 広範囲に及ぶオペレーティング システムや主要なハイパーバイザをサポート。

■ Cisco UCS Storage Accelerator アダプタ

Cisco UCS Storage Accelerator アダプタは、Cisco UCS B シリーズ M4 ブレード サーバ専用設計されており、パフォーマンスの向上と I/O ボトルネックの解消を可能にするためにシームレスに統合されています。

■ GPU

NVIDIA M6 GPU メザニンカードは、Cisco UCS B シリーズ M4 ブレード サーバ専用設計されており、CPU の負荷を軽減するための優れた処理能力を提供します。



注：6100 シリーズ ファブリック インターコネクトを使用する環境では、VIC 1240/1280 アダプタ (1200 シリーズ) のみを構成し、1340/1380 (1300 シリーズ) は構成しないようにする必要があります。I/O 接続の観点から、6100 シリーズ ファブリック インターコネクトと一緒に VIC 1200 シリーズのみを構成します。



注：このサーバには2つのスロットがあります。1つは VIC 1340/1240 アダプタの専用スロットで、もう1つはシスコアダプタまたは Cisco Storage Accelerator アダプタだけでなく、その他のオプションも収容します。表9に2つのスロットのそれぞれに実装されるアダプタを示します。VIC 1340 または 1240 アダプタのみが mLOM スロットに実装されます。他のアダプタはすべてメザニン アダプタ スロットに実装されます。



注：メザニン コネクタに実装するカードをサポートするには、2つの CPU で B200 M4 を構成する必要があります。VIC 1340 および 1240 アダプタは、1 CPU 構成システムと 2 CPU 構成システムの両方でサポートされます。

メザニン アダプタの選択

UCS B200 M4 でサポートされるメザニン アダプタを表9に示します。

表9 サポートされるメザニン アダプタ

製品 ID (PID)	説明	コネクタ
仮想インターフェイス カード (VIC)		
UCSB-MLOM-40G-03 ¹	ブレード サーバ用の Cisco UCS VIC 1340 モジュラ LOM	mLOM
UCSB-VIC-M83-8P ¹	Cisco UCS VIC 1380 メザニン アダプタ	メザニン
UCSB-MLOM-40G-01 ²	ブレード サーバ用の Cisco UCS VIC 1240 モジュラ LOM	mLOM
UCS-VIC-M82-8P	Cisco UCS VIC 1280 メザニン アダプタ	メザニン
Cisco Storage Accelerator		
UCSB-F-H-5607	UCS ブレード PCIe/NVMe ストレージ メザニン 560 GB 高耐久性	リア メザニン
UCSB-F-H-32003	UCS ブレード PCIe/NVMe ストレージ メザニン 3200 GB 中間耐久性	リア メザニン
Port Expander Card for VIC オプション		
UCSB-MLOM-PT-01	Cisco UCS Port Expander Card for VIC。これは、VIC 1340 または VIC 1240 に 4 ポート追加できるハードウェア オプションです。VIC 1340 または VIC 1240 の全キャパシティをネイティブのデュアル 40 G インターフェイス、またはデュアル 4 X 10 GbE ポートチャネル対応インターフェイスに拡張できます。	メザニン
Crypto Card		
UCSB-MEZ-INT8955 ³	B シリーズ用の Intel Crypto Mezz Card	メザニン
GPU		
UCSB-GPU-M6 ⁴	UCS ブレード サーバ M6 GPU - VDI に必要な GRID 2.0 SW	メザニン

注...

- VIC 1340/1380 は 6200 および 6300 シリーズ ファブリック インターコネクタでのみサポートされます。これらは 6100 シリーズ ファブリック インターコネクタではサポートされません。
- VIC 1240/1280 は、6100、6200 および 6300 シリーズ ファブリック インターコネクタでサポートされます。

3. N20-FW012 v2.2 または N20-FW014 v3.1 が必要な場合、これ以外は無効となります。
4. 予備部品 (PID UCSB-GPU-M6=) には、ライザー ボードとインストールに必要なツールが付属しています。インストールの詳細については、次のリンクを参照してください。
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/products-installation-guides-list.html>

サポートされる構成

サポートされる構成を **表 10** に示します。1 つの構成を選択します。詳細については、「**1 CPU 構成の B200 M4**」 (55 ページ) と 「**2 CPU 構成の B200 M4**」 (62 ページ) を参照してください。



注 : Cisco UCS 6324 ファブリック インターコネクが UCS Mini に実装されている場合、ファブリック エクステンダとファブリック インターコネクの両方の機能が含まれます。したがって、6324 FI が使用されている場合は、2304、2208XP、2204XP、または 2104XP ファブリック エクステンダは使用されません。表の 2 X 6324 の列には、6324 がサポートされているかどうか、および各ケースの合計帯域幅が示されます。

表 10 サポートされる B200 M4 I/O 構成

アダプタ構成		ファブリック エクステンダの総帯域幅 (Gb/s)				ファブリック インターコネク					必要な CPU 数
アダプタ スロット 1 (mLOM)	アダプタ スロット 2	2 X 2304	2 x 2208XP	2 x 2204XP	2 X 2104XP ¹	2 X 61xx ¹ のサポート	2 X 62xx のサポート	2 X 6324 (UCS Mini) のサポート	2 X 6332 のサポート	2 X 6332-16UP のサポート	
VIC 1340	未装着	40 ²	40 ²	20	サポートなし	なし	あり	あり	あり	あり	1 または 2
VIC 1340	Port Expander Card for VIC	80 ³	80 ⁵	40	サポートなし	なし	あり	あり	あり	あり	1 または 2
VIC 1340	VIC 1380	80 ⁴	80 ⁴	40	サポートなし	いいえ	対応	○ 40 Gbps	○	○	2
VIC 1340	非 IO メザニン (たとえば、Fusion-io や GPU)	40 ²	40 ²	20	サポートなし	いいえ	対応	○ 20 Gbps	○	○	2
VIC 1240	未装着	40 ²	40 ²	20	20	対応 ¹	対応	○ 20 Gbps	対応	○	1 または 2
VIC 1240	Port Expander Card for VIC	80 ⁵	80 ⁵	40	スロット 2 内の IO カード 無視	対応 ¹	対応	○ 40 Gbps	対応	○	1 または 2
VIC 1240	VIC 1280	80 ⁴	80 ⁴	40	スロット 2 内の IO カード 無視	対応 ¹	対応	○ 40 Gbps	対応	○	2
VIC 1240	非 IO メザニン (たとえば、Fusion-io や GPU)	40 ²	40 ²	20	20 Gbps	対応 ¹	対応	○ 20 Gbps	対応	○	2

注...

1. UCSM 2.2.x までがサポート対象 (UCSM 3.x 以降はサポート対象外)
2. この組み合わせには 2x10G ポートチャネルを 2 つ使用します ([図 20 \(62 ページ\)](#) および [図 24 \(65 ページ\)](#) を参照)
3. この組み合わせにはデュアル ネイティブ 40G インターフェイスが使用されます
4. この組み合わせでは 2x10G ポートチャネルが 4 つ実装されます ([図 21 \(63 ページ\)](#) および [図 25 \(66 ページ\)](#) を参照)
5. この組み合わせには 4x10G ポートチャネルを 2 つ使用します ([図 22 \(63 ページ\)](#) および [図 26 \(66 ページ\)](#) を参照)

オペレーティング システムが、選択されたアダプタと互換性があるかどうかをチェックするには、次の URL でハードウェア互換性リストを確認してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html

注意

- I/O 接続を装備するためには、VIC 1340 または VIC 1240 アダプタを実装する必要があります。

ステップ 7 トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) を選択する (オプション)

トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) は、プラットフォームまたはサーバの認証に使用される情報を安全に保存可能なコンピュータ チップまたはマイクロコントローラです。この情報には、パスワード、証明書、暗号キーなどがあります。TPM は、プラットフォームの信頼性維持の確保に役立つプラットフォームデータ値の格納にも使用できます。認証 (プラットフォームが主張どおりの存在であることを証明できることを確認) と証明 (プラットフォームが信頼できる存在であり、違反のないことの証明に役立つプロセス) は、あらゆる環境でより安全なコンピューティングを保証するのに必要な方法となります。TPM の取り付け位置については、[図 7 \(39 ページ\)](#) を参照してください。

表 11 に、TPM のオーダー情報を示します。

表 11 トラステッド プラットフォーム モジュール

製品 ID (PID)	説明
UCSX-TPM2-001	UCS 用のトラステッド プラットフォーム モジュール 1.2 (SPI ベース)
UCSX-TPM2-002	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0



注:

- このシステムで使用される TPM モジュールは、トラステッド コンピューティング グループ (TCG) で定義されている TPM v1.2/2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換、アップグレード、あるいは別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けたいサーバを交換する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともに構成する必要があります。サーバに既存の TPM がない場合、TPM 2.0 を取り付けることができます。まず、Intel E5-2600 v4 CPU をサポートする UCS ファームウェア、Cisco UCS Manager リリース 2.2(7) 以降または 3.1(1) 以降にアップグレードする必要があります (CPU で TPM 2.0 をサポートする方法を統一したため)。



注意: Cisco UCS サーバ (Intel E5-2600 v4 または v3 の CPU) は、Intel E5-2600 v4 CPU のサポートを追加した UCS ファームウェアを実行している場合、TPM バージョン 2.0 で機能します。ただし、ファームウェアと BIOS をリリース 2.2(7) より前またはリリース 3.1(1) より前のバージョンにダウングレードした場合、潜在的なセキュリティ リスクに対して脆弱性があります。TPM のバージョンについては、次のサポート マトリックスを参照してください。

表 12 TPM サポート マトリックス (Intel CPU バージョン別)

Intel CPU	TPM のバージョン	最小 UCS Manager (UCSM) バージョン
Intel E5-2600 v3	TPM 1.2	リリース 2.2(3)
	TPM 2.0	リリース 2.2(7) またはリリース 3.1(1)
Intel E5-2600 v4	TPM 1.2	リリース 2.2(7) またはリリース 3.1(1)
	TPM 2.0	リリース 2.2(7) またはリリース 3.1(1)

ステップ 8 SD カードを選択する (オプション)

2 つの SDHC フラッシュ カード ソケットがサーバの左前面にあります。



注：デュアル カード構成 (ミラーリング) がサポートされます。

SDHC カードの構成情報を [表 13](#) に示します。

表 13 サポートされる SD カード

製品 ID (PID)	説明
UCS-SD-128G	UCS サーバ用 128 GB SD カード モジュール
UCS-SD-64G-S	USC サーバ用 64 GB SD カード モジュール
UCS-SD-32G-S	USC サーバ用 32 GB SD カード モジュール

サポートされる構成

(1) 128 GB、64 GB、または 32 GB の SD カードを 1 つまたは 2 つ装着します。異なるサイズの SD カードを混在させないでください。

ステップ 9 内蔵 USB 3.0 ドライブを選択する (オプション)

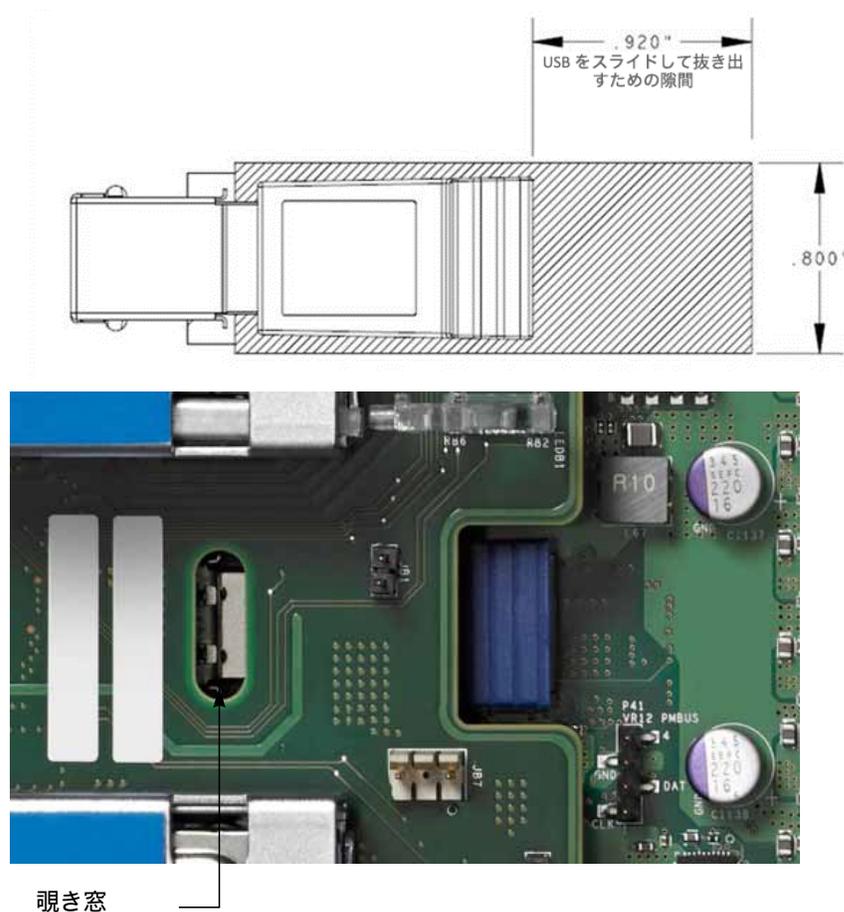
オプションの内蔵 USB 3.0 ドライブを 1 つ選択できます。表 14 に、USB ドライブの発注情報を示します。

表 14 USB 3.0 ドライブ

製品 ID (PID)	説明
UCS-USBFLSHB-16GB	UCS サーバ 16 GB フラッシュ USB ドライブ



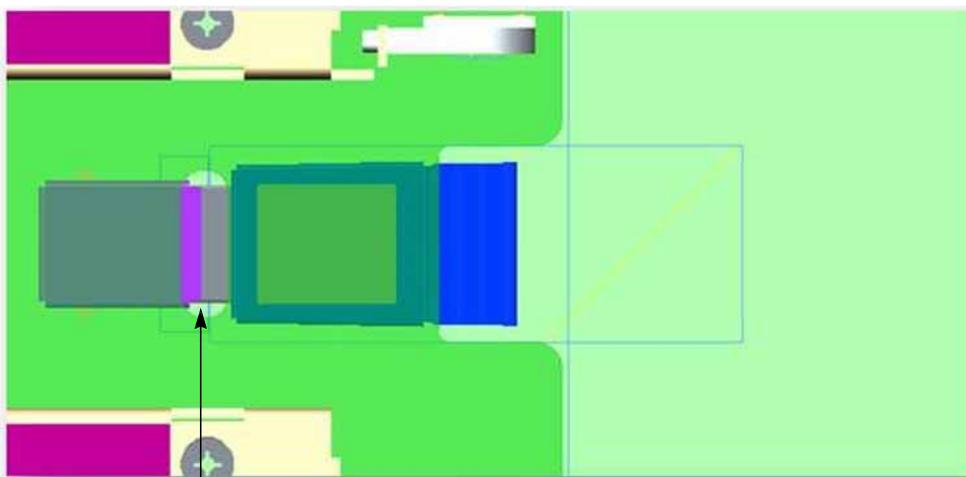
注：USB デバイスの取り付けおよび取り外しには、24.1 mm (0.950 インチ) の隙間が必要です (次の図を参照)。「覗き窓」が付いているため、USB ドライブのコネクタを確認できます (次ページの図も参照)。



マザーボード上の USB コネクタの位置は [図 7 \(39 ページ\)](#) を参照してください。

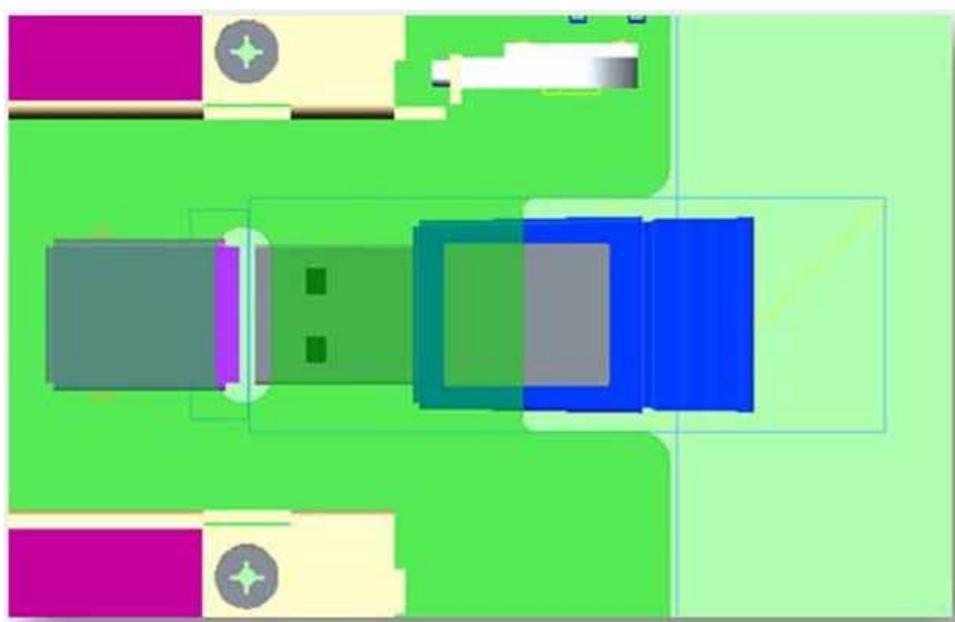


注：次の各図は、USB ドライブが USB コネクタに完全に取り付けられていることを確認できる、RAID コントローラ ボードに設けられた「覗き窓」を示しています。



覗き窓

(a) コネクタに差し込まれた USB ドライブ



(b) コネクタに差し込まれていない状態の USB ドライブ

ステップ 10 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

複数のソフトウェア プログラムを使用できます。表 15 から必要に応じて選択します。

表 15 ソフトウェア (2 CPU サーバ用)

PID の説明	製品 ID (PID)
Cisco One	
C1F2PUCSK9	Cisco ONE Foundation Perpetual UCS
C1A1PUCSK9	Cisco ONE Enterprise Cloud Perpetual UCS
C1UCS-OPT-OUT	Cisco One Data Center Compute オプトアウト オプション
エネルギー管理 (JouleX)	
CEM-DC-PER	DC 用 Cisco Energy Management の永久ライセンス キー
UCS Director	
CUIC-PHY-SERV-BM-U	Cisco UCS Director リソース ライセンス - 1 台の物理ノード ベア メタル サーバ
CUIC-PHY-SERV-U	Cisco UCS Director リソース ライセンス - 1 台の物理サーバ ノード
CUIC-TERM	Cisco UCS Director ライセンス条項の同意
UCS Performance Manager	
UCS-PM-IE	UCS Performance Manager
UCS-PM-EE	UCS Performance Manager Express
EVAL-UCS-PM-IE	UCS Performance Manager - 90 日評価版
EVAL-UCS-PM-EE	UCS Performance Manager Express - 90 日評価版
Hyper-V および vSphere 向け Nexus 1000V	
N1K-VSG-UCS-BUN	vSphere 向け Nexus 1000V Advanced Edition ペーパー ライセンス (数量 1)
IMC Supervisor	
CIMC-SUP-B10	C/E シリーズ用 IMC Supervisor ブランチ管理 SW、最大 1000 サーバ
CIMC-SUP-B02	C/E シリーズ用 IMC Supervisor ブランチ管理 SW、最大 250 サーバ
UCS Multi-Domain Manager	
UCS-MDMGR-100S	サーバ ライセンスごとの UCS Multi-Domain Manager (中央) (100 以上)
UCS-MDMGR-50S	サーバ ライセンスごとの UCS Multi-Domain Manager (中央) (50 以上)
UCS-MDMGR-1S	サーバ ライセンスごとの UCS Multi-Domain Manager (中央)
UCS-MDMGR-10S	サーバ ライセンスごとの UCS Multi-Domain Manager (中央) (10 以上)
UCS-MDMGR-1DMN	ドメイン ライセンスごとの UCS Multi-Domain Manager (中央)
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-1A	VMware vCenter 6 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-3A	VMware vCenter 6 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-5A	VMware vCenter 6 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-1A	VMware vCenter 6 Server Foundation (3 ホスト)、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-3A	VMware vCenter 6 Server Foundation (3 ホスト)、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-5A	VMware vCenter 6 Server Foundation (3 ホスト)、5 年サポートが必要
Microsoft Windows Server	
MSWS-16-ST16C	Windows Server 2016 Standard (16 コア/2 VM)

表 15 ソフトウェア (2 CPU サーバ用) (続き)

PID の説明	製品 ID (PID)
MSWS-12-ST2S	Windows Server 2016 Standard (16 コア/2 VM)
MSWS-16-ST24C	Windows Server 2016 Standard (24 コア/2 VM)
MSWS-16-ST16C-NS	Windows Server 2012 Standard (2 CPU/2 VM) 、Cisco SVC なし
MSWS-12R2-DC2S-NS	Windows Server 2012 R2 Datacenter (2 CPU/VM 無制限) 、Cisco SVC なし
MSWS-16-ST16C-RM	Windows Server 2016 Standard (16 コア/2 VM) リカバリ メディア
MSWS-12-DC2S-NS	Windows Server 2012 Datacenter (2 CPU/無制限の VM) 、Cisco SVC なし
MSWS-16-ST24C-RM	Windows Server 2016 Standard (24 コア/2 VM) リカバリ メディア
MSWS-19-DC16C	Windows Server 2019 Data Center (16 コア/VM 無制限)
MSWS-19-DC16C-NS	Windows Server 2019 DC (16 コア/VM 無制限) : Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 DC (16 コア/VM 無制限) リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-ST24C-RM	Windows Server 2019 Standard (24 コア/2VM) リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DCA2C-NS	Windows Server 2019 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C	Windows Server 2019 Standard (16 コア/2 VM)
MSWS-19-ST16C-NS	Windows Server 2019 Standard (16 コア/2 VM) : Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 Standard (16 コア/2 VM) リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-STA2C	Windows Server 2019 Standard : 2 コア追加
MSWS-19-STA2C-NS	Windows Server 2019 Standard : 2 コア追加 : Cisco SVC なし
MSWS-19-DC16C	Windows Server 2019 Data Center (16 コア/VM 無制限)
MSWS-19-DC16C-NS	Windows Server 2019 DC (16 コア/VM 無制限) : Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 DC (16 コア/VM 無制限) リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-ST24C-RM	Windows Server 2019 Standard (24 コア/2VM) リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DCA2C-NS	Windows Server 2019 DC : 2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C	Windows Server 2019 Standard (16 コア/2 VM)
MSWS-19-ST16C-NS	Windows Server 2019 Standard (16 コア/2 VM) : Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 Standard (16 コア/2 VM) リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-STA2C	Windows Server 2019 Standard : 2 コア追加
MSWS-19-STA2C-NS	Windows Server 2019 Standard : 2 コア追加 : Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-3A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN) 、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-1A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN) 、1 年サポートが必要
VMware	
VMW-VSP-EPL-5A	VMware vSphere 6 Ent Plus (1 CPU) 、5 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-1A	VMware vSphere 6 Standard (1 CPU) 、1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-3A	VMware vSphere 6 Standard (1 CPU) 、3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-3A	VMware vSphere 6 Ent Plus (1 CPU) 、3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-1A	VMware vSphere 6 Ent Plus (1 CPU) 、1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-5A	VMware vSphere 6 Standard (1 CPU) 、5 年サポートが必要
SLES SAP	
SLES-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM) 、優先順位 1 年 SnS

表 15 ソフトウェア (2 CPU サーバ用) (続き)

PID の説明	製品 ID (PID)
SLES-SAP-2SUV-1S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、優先順位 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 3 年 SnS
SLES-SAP-2SUV-3S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、優先順位 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-5S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 5 年 SnS
SLES-SAP-2SUV-5S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、優先順位 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-5A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-SAP-2SUV-3A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-3A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2SUV-3A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、5 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-1A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2SUV-1A	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、1 年サポートが必要
SUSE	
SLES-2S2V-1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-2SUV-1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-2SUV-3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-2SUV-5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限)、5 年サポートが必要
SLES-2S2V-1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 1 年 SnS
SLES-2SUV-1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、優先順位 1 年 SnS
SLES-2S2V-3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 3 年 SnS
SLES-2SUV-3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、優先順位 3 年 SnS
SLES-2S2V-5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先順位 5 年 SnS
SLES-2SUV-5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、無制限の VM)、優先順位 5 年 SnS
SLES-2S-HA-1S	SUSE Linux High Availability Extension (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-HA-3S	SUSE Linux High Availability Extension (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-HA-5S	SUSE Linux High Availability Extension (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-GC-1S	SUSE Linux HA 対応 GEO クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-GC-3S	SUSE Linux HA 対応 GEO クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-GC-5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS



注：詳細については、次のリンクの OS/ハイパーバイザ サポート マトリックスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html

ステップ 11 オペレーティング システム メディア キットを選択する

表 16 の出荷可能なオプションのオペレーティング システム メディアから選択できます。

表 16 OS メディア

製品 ID (PID)	説明
RHEL-6	RHEL 6 Recovery Media Only (Multilingual)
SLES-11	SLES 11 media only (multilingual)

ステップ 12 サポート サービスを選択する

(1) SNTC for UCS 24 時間日本語サポート

UCS のサポート サービスとして、シスコは Smart Net Total Care (SNTC) for UCS を提供します。SNTC for UCS では、各種ハードウェア交換オプションをご用意し、2 時間以内の交換などにも対応しています。（時間内対応の提供可能エリアは、事前に確認ください）。

このサービスでは、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエキスパートによるソフトウェアおよびハードウェアへのサポートを行い、ユニファイド コンピューティング環境におけるパフォーマンスの維持と高可用性の実現へのお手伝いをいたします。

また、シスコの豊富なオンライン テクニカル リソースにもアクセスできます。ユニファイド コンピューティング環境において最大の効率性とアップタイムを実現するためにご活用いただけます。

Cisco UCS の SNTC には、オプションとしての「UCS 24 時間日本語サポート」があり、TAC のエキスパートが、土日夜間を通じ 24 時間体制で Cisco UCS 製品のハードウェアおよびソフトウェアの障害対応を行います。電話やリモートによる技術支援だけでなく、オプションのオンサイト サービスでも、24 時間対応でエンジニアを派遣し、お客様サイトでのパーツ交換を行います。

表 17 SNTC for UCS 24 時間日本語サポート（ドライブ リテンションなし）

サービス SKU	オンサイト	障害切り分け後のパーツ配送時間
CON-SNTPL-<モデル>	非対応	24 X 7 X 4 時間以内対応
CON-C4PL-<モデル>	対応	24 X 7 X 4 時間以内対応

<モデル>の部分には C460M4, B200M4 などのサーバ モデルを表すテキストが入ります。
例：CON-SNTPL-C460M4、CON-C4PL-B200M4

(2) SNTC for UCS 24 時間日本語サポート（ドライブ リテンション）

本サービスは、SNTC for UCS 24 時間日本語サポートに、故障したディスク ドライブの返却がなくても交換用の新しいドライブを提供するオプションを付加したサービスです。お客様は交換用ドライブの受領後に、故障したドライブを当該システムから取り外し、再使用せずに廃棄したことを確認する内容の確認書 (CoD) に署名してご提出いただきます。機密データ、所有権を有するデータを管理する必要がある場合はこちらのサービスを選択してください（このサービスには証明書付きドライブ破壊サービスは含まれません）。

表 18 SNTC for UCS 24 時間日本語サポート（ドライブ リテンションあり）

サービス SKU	オンサイト	障害切り分け後のパーツ配送時間
CON-USD7L-<モデル>	対応	24 X 7 X 4 時間以内対応

<モデル>の部分には C460M4, B200M4 などのサーバ モデルを表すテキストが入ります。
例：CON-USD7L-C460M4、CON-USD7L-B200M4

SNTC には上記の 24 時間日本語サポートの他にも、障害重要度が 2、3、4 の場合は営業時間内で日本語対応する標準の SNTC for UCS や、ハードウェアのみにサポート範囲を限定したサービスもあります。

SNTC for UCS の詳細については、下記を参照ください。

http://www.cisco.com/web/JP/services/portfolio/tss/uc_supportservice.html

(3) サードパーティ製ソフトウェア サポート サービス

Cisco UCS 製品と共に出荷される、シスコの型番で提供する OEM ソフトウェアのサポート サービスです。本サービスでは、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエキスパートへの 24 時間アクセスとソフトウェアへのサポート、ソフトウェア アップデートおよびアップグレードを提供します (Windows の場合はアップグレードはなく、アップデートのみ)。

本サービスは、該当ソフトウェア製品の発注時に、同時に購入いただく必要があります。

表 19 サードパーティ製ソフトウェア サポート サービス

サービス SKU	オンサイト	障害切り分け後のパーツ配送時間
CON - ISV1 - < ソフトウェア製品名 >	本サービスはソフトウェア サポートのため、パーツ配送やオンサイト対応はありません。	
<ソフトウェア製品名> の部分には、ソフトウェア製品と契約年数を表す数字が入ります。		
例 : CON-ISV1-EL2S2V-3A (Rhel/2 CPU 2VN/3Year) 、 CON-ISV1-ES2S2V3A (SUSE Linux Enterprise Svr 3Year)		

(4) Solution Support

このサービスでは、複雑なマルチベンダー ソリューションで発生する問題の管理、トラブルシューティング、および迅速な解決のための専門知識を持った専任リソースへのアクセスを優先的に提供します。このサービスは、製品レベルのテクニカル サポートを強化して、次のことを支援します。

- ソリューションにおいて発生する可能性のある問題を迅速に切り分けて解決
- IT およびネットワーク運用のパフォーマンスを向上
- アプリケーションの可用性の向上

現在、以下の Solution Support が提供されています。

- [Solution Support for SAP HANA](#)
- [Solution Support for CI](#)
- [Solution Support for ACI](#)

Solution Support の詳細については、下記を参照ください。

<http://www.cisco.com/web/JP/services/portfolio/solutions-support/index.html>

Cisco UCS サービスとサポートの詳細については、次の URL を参照ください。

http://www.cisco.com/web/JP/services/portfolio/tss/uc_supportservice.html

Cisco UCS のサポートには、この他に、販売パートナー様が独自に行っているサポートがあります。こちらは、お客様から販売パートナーへお問い合わせください。

サービス契約なしの場合は、Warranty が適用されます。Warranty の詳細は各販売パートナーにお問い合わせください。

オプションの KVM ローカル I/O ケーブルを選択する*

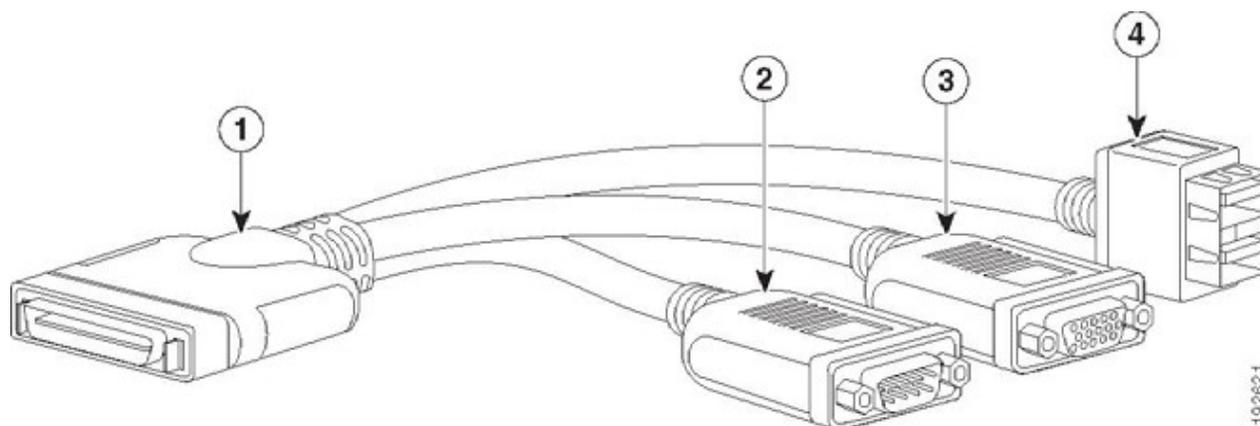
KVM ローカル I/O ケーブルは、すべての UCS 5100 シリーズ ブレード サーバ シャーシ アクセサリ キットに付属しています。KVM ローカル I/O ケーブルは、サーバへの接続を提供し、DB9 シリアル コネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで稼動するオペレーティング システムや BIOS に直接接続できます。

KVM ローカル I/O ケーブルのオーダー情報を [表 20](#) に示します。

表 20 KVM ローカル I/O ケーブル

製品 ID (PID)	説明
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル

図 6 KVM ローカル I/O ケーブル



1	コネクタ (サーバ前面パネルに接続)	3	VGA コネクタ (モニタ用)
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	2 ポート USB コネクタ (マウスおよびキーボード用)



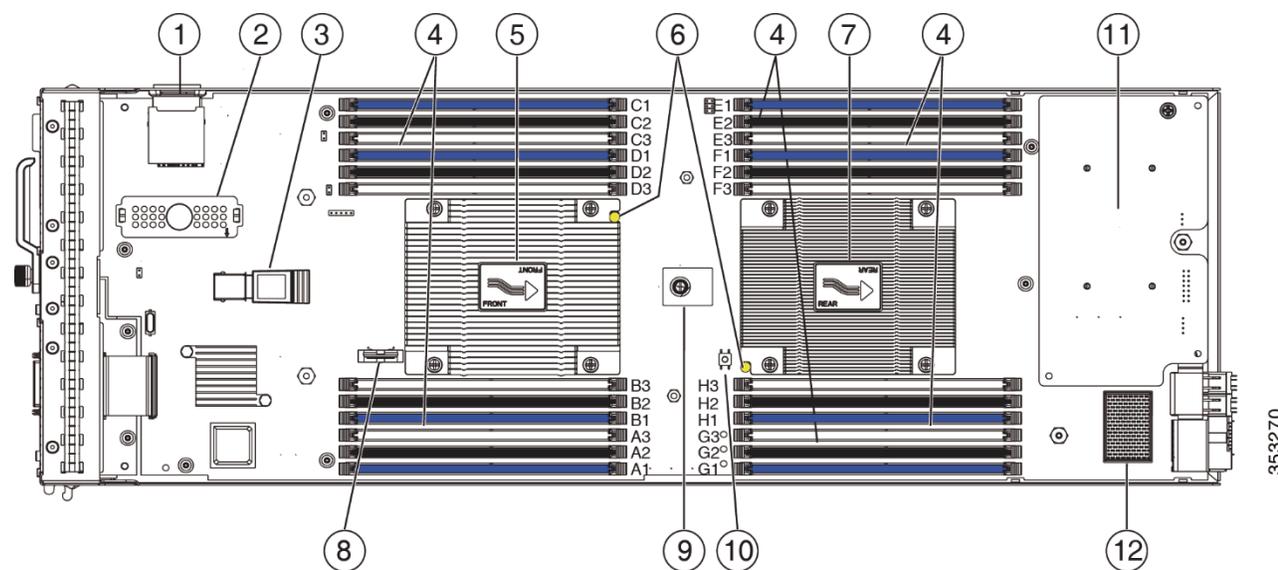
注: *ブレード シャーシには KVM ローカル I/O ケーブルが付属しています。

参考資料

システム ボード

UCS B200 M4 システム ボードの上面図を [図 7](#) に示します。

図 7 UCS B200 M4 システム ボード



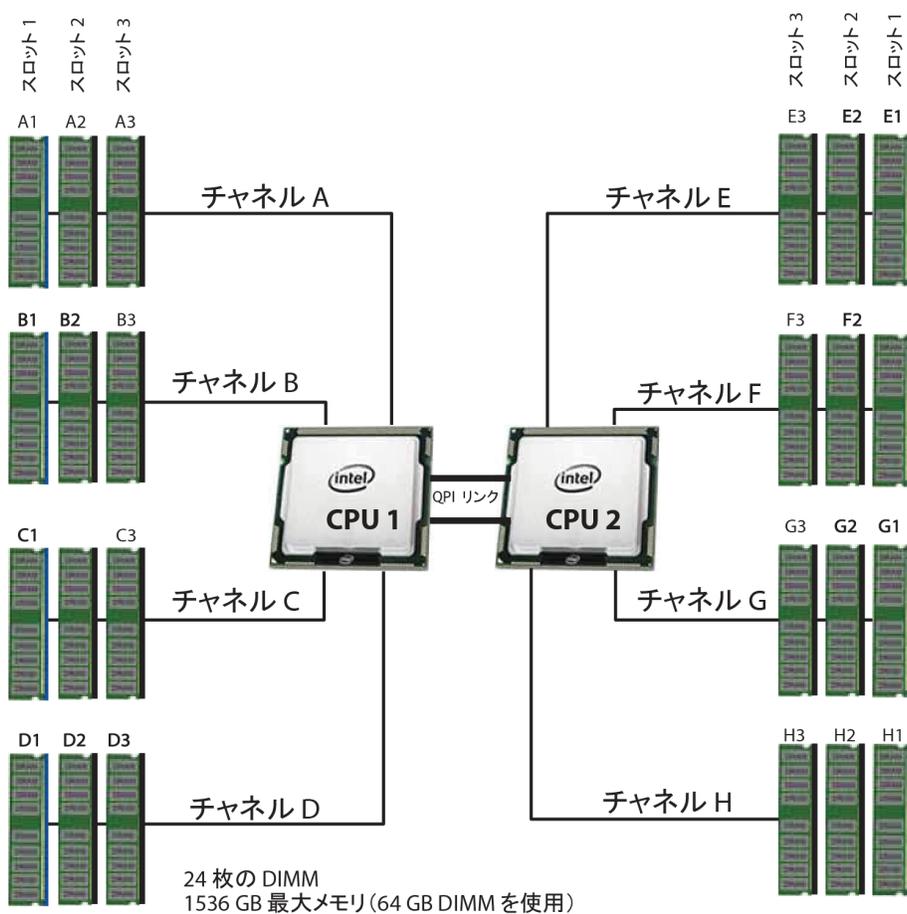
1	SD カード スロット	7	背面ヒート シンクと CPU 2
2	モジュラ ストレージ サブシステム コネクタ	8	CMOS バッテリ
3	USB コネクタ Cisco UCS-USBFLSHB-16GB= が推奨されて いますが、他の USB ドライブを使用する 場合は、その取り付けと取り外しに必要な クリアランスを確保するために、幅が 2 cm (0.8 インチ) 以下で長さが 3.4 cm (1.345 インチ) 以下のものを使用する必 要があります。	9	トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM)
4	DIMM スロット	10	DIMM 診断 LED ボタン
5	前面ヒート シンクと CPU 1	11	アダプタ スロット 1
6	CPU ヒート シンク取り付けガイド ピン	12	アダプタ スロット 2

CPU と DIMM

物理レイアウト

メモリは、[図8](#) で示されているように構成されます。

図 8 UCS B200 M4 メモリ構成



CPU あたり 4 メモリ チャンネル、
チャンネルあたり最大 3 つの DIMM

各 CPU は、チャンネルごとに 3 つの スロット (1, 2, 3) がある 4 つの メモリ チャンネル (A, B, C, D) を制御します。

- CPU1 : チャンネル A, B, C, および D
 - スロット 1 - A1, B1, C1, および D1 (青色の DIMM スロット)
 - スロット 2 - A2, B2, C2, および D2 (黒色の DIMM スロット)
 - スロット 3 - A3, B3, C3, および D3 (白色の DIMM スロット)
- CPU2 : チャンネル E, F, G, および H
 - スロット 1 - E1, F1, G1, および H1 (青色の DIMM スロット)

- スロット 2 - E2、F2、G2、および H2 (黒色の DIMM スロット)
- スロット 3 - E3、F3、G3、および H3 (白色の DIMM スロット)

DIMM と CPU の物理レイアウトを [図 7 \(39 ページ\)](#) に示します。左側の 12 DIMM スロットは CPU 1 によって制御され、右側の 12 DIMM スロットは CPU 2 によって制御されます。

DIMM 装着ルール

メモリ構成を検討する場合は、次の点を考慮してください。

- 各チャンネルには DIMM スロットが 3 つあります (たとえば、チャンネル A = スロット A1、A2、A3)。
 - チャンネルは DIMM が 1、2、または 3 つ装着された状態で動作できます。
 - チャンネルの DIMM が 1 つだけの場合は、スロット 1 に装着します (青色のスロット)。
- 両方の CPU が取り付けられている場合、各 CPU の DIMM スロットに次のように装着します。
 - 最初にチャンネルの青のスロットに装着します
 - 次にチャンネルの黒のスロットに装着します
 - 最後にチャンネルの白のスロットに装着します
- CPU が取り付けられていない DIMM ソケットでは、DIMM を装着しても認識されません。
- [表 21](#) に示す DIMM 混在ルールに従ってください。

表 21 B200 M4 サーバの DIMM のルール

DIMM パラメータ	同じチャンネル内の DIMM	同じスロットの DIMM ¹
<u>DIMM 容量</u>		
RDIMM = 8 ² 、16、または 32 GB LRDIMM = 32 または 64 GB TSV-RDIMM = 64 GB	同じチャンネル内の DIMM (A1、A2、A3 など) の容量を同じにする必要はありません。	最適なパフォーマンスを得るためには、同じスロット内の DIMM (A1、B1、C1、D1 など) の容量を同じにする必要があります。
	TSV-RDIMM を LRDIMM や RDIMM と混在させないでください。	TSV-RDIMM を LRDIMM や RDIMM と混在させないでください。
<u>DIMM 速度</u>		
2400-MHz 2133-MHz	DIMM は取り付けられた CPU の最低速度で動作します。	DIMM は取り付けられた CPU の最低速度で動作します。
<u>DIMM タイプ</u>		
TSV-RDIMMS、RDIMM、または LRDIMM	同じチャンネル内で DIMM タイプを混在させないでください。	同じスロット内で DIMM タイプを混在させないでください。
チャンネルあたりの DIMM 数 (DPC)	1 DPC、2 DPC、または 3 DPC	
	有効な LRDIMM および RDIMM 1 DPC、2 DPC、3 DPC メモリ構成については、 表 5 (15 ページ) を参照してください。	

注...

1. 同じスロット内に異なる DIMM 容量を存在させることはできますが、最適なパフォーマンスより低くなる可能性があります。最適なパフォーマンスを得るためには、同じスロット内のすべての DIMM を同じにする必要があります。
2. B200 M4 では 8 GB 2133-MHz の DIMM のみがサポートされ (2400-MHz はサポート対象外)、v3 CPU のみ使用します。

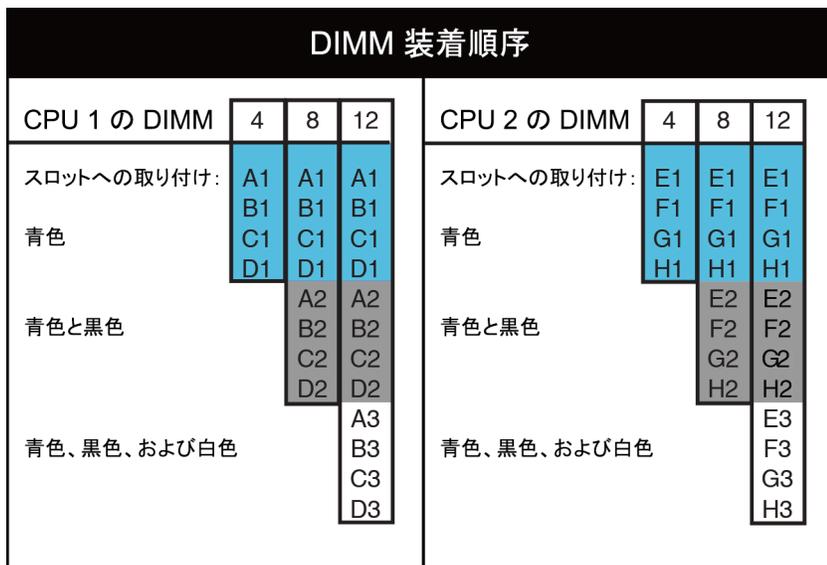
DIMM 装着順序

表 22 に従って各 CPU の DIMM を装着します。図 9 も参照してください。

表 22 CPU ごとの DIMM 装着順序

CPU あたりの DIMM 数	CPU 1 のスロット への装着	CPU 2 のスロット への装着
1	A1	E1
2	A1、B1	E1、F1
3	A1、B1、C1	E1、F1、G1
4	A1、B1、C1、D1	E1、F1、G1、H1
8	A1、B1、C1、D1、 A2、B2、C2、D2	E1、F1、G1、H1、 E2、F2、G2、H2
12	A1、B1、C1、D1、A2、B2、 C2、D2、A3、B3、C3、D3	E1、F1、G1、H1、E2、F2、 G2、H2、E3、F3、G3、H3

図 9 DIMM 装着順序



推奨メモリ構成

ここでは、B200 M4 ブレードに推奨されている DIMM 装着順序ルールについて説明します。

- すべての DIMM を DDR4 DIMM にする必要があります。
- 以下を混在させないでください。
 - 同じチャンネル内のクロック レートが異なる DIMM
 - TSV-RDIMMS と RDIMM または LRDIMM
- 青色、黒色、および白色の DIMM スロットがあります。最初に青色スロットに装着します。
- 同じチャンネル内で DIMM ランクが混在している場合は、最も高いランクの DIMM を青色の DIMM スロットに装着し、それより低いランクの DIMM を黒色と白色の DIMM スロットに装着します。

さまざまなメモリ構成を使用できます。最良の結果を得るには、Intel Xeon E5-2600 v3 CPU に 2133 MHz DIMM を装着する場合は表 23 に従い、Intel Xeon E5-2600 v4 CPU に 2400 MHz DIMM を装着する場合は表 24 に従います。



注：以下の各表には、推奨および提案される構成の一部のみを記載しています。シスコがサポートする使用可能な構成は他にも数多くあります。シスコ製 DIMM については、本書に記載のいくつかの基本的なルールに準拠する限り、どのような組み合わせでの装着もサポートされます。

表 23 Intel Xeon E5-2600 v3 CPU で推奨されているメモリ構成 (2133 MHz DIMM を使用) ¹

合計システムメモリサイズ	CPU 1 DIMM			CPU 2 DIMM			DIMM 最高速度 (MHz)	合計 DIMM 数
	青色 スロットの スロット 1 (A1、B1、 C1、D1)	黒色 スロットの スロット 2 (A2、B2、 C2、D2)	白色 スロットの スロット 3 (A3、B3、 C3、D3)	青色 スロットの スロット 1 (E1、F1、 G1、H1)	黒色 スロットの スロット 2 (E2、F2、 G2、H2)	白色 スロットの スロット 3 (E3、F3、 G3、H3)		
64 GB	8 GB X 4	–	–	8 GB X 4	–	–	2133	8
128 GB	8 GB X 4	8 GB X 4	–	8 GB X 4	8 GB X 4	–	2133	16
	16 GB X 4	–	–	16 GB X 4	–	–	2133	8
192 GB	8 GB X 4	1600	24					
	16 GB X 4	8 GB X 4	–	16 GB X 4	8 GB X 4	–	2133	16
256 GB	16 GB X 4	16 GB X 4	–	16 GB X 4	16 GB X 4	–	2133	16
	32 GB X 4	–	–	32 GB X 4	–	–	2133	8
384 GB	16 GB X 4	1866	24					
	32 GB X 4	4 X 16GB	–	32 GB X 4	4 X 16GB	–	2133	16
512 GB	32 GB X 4	32 GB X 4	–	32 GB X 4	32 GB X 4	–	2133	16
	64 GB X 4	–	–	64 GB X 4	–	–	2133	8
768 GB	32 GB X 4	1866	24					
	64 GB X 4	32 GB X 4	–	64 GB X 4	32 GB X 4	–	2133	16

表 23 Intel Xeon E5-2600 v3 CPU で推奨されているメモリ構成 (2133 MHz DIMM を使用) ¹ (続き)

合計システムメモリサイズ	CPU 1 DIMM			CPU 2 DIMM			DIMM 最高速度 (MHz)	合計 DIMM 数
	青色 スロットの スロット 1 (A1、B1、 C1、D1)	黒色 スロットの スロット 2 (A2、B2、 C2、D2)	白色 スロットの スロット 3 (A3、B3、 C3、D3)	青色 スロットの スロット 1 (E1、F1、 G1、H1)	黒色 スロットの スロット 2 (E2、F2、 G2、H2)	白色 スロットの スロット 3 (E3、F3、 G3、H3)		
1024 GB	64 GB X 4	64 GB X 4	—	64 GB X 4	64 GB X 4	—	2133	16
1536 GB	64 GB X 4	1600	24					

注...

1. 黄色でマークされた行は最高のパフォーマンスを示します。

表 24 Intel Xeon E5-2600 v4 CPU で推奨されているメモリ構成 (2400 MHz DIMM を使用) ¹

合計システムメモリサイズ	CPU 1 DIMM			CPU 2 DIMM			DIMM 最高速度 (MHz)	合計 DIMM 数
	青色 スロットの スロット 1 (A1、B1、 C1、D1)	黒色 スロットの スロット 2 (A2、B2、 C2、D2)	白色 スロットの スロット 3 (A3、B3、 C3、D3)	青色 スロットの スロット 1 (E1、F1、 G1、H1)	黒色 スロットの スロット 2 (E2、F2、 G2、H2)	白色 スロットの スロット 3 (E3、F3、 G3、H3)		
128 GB	16 GB X 4	—	—	16 GB X 4	—	—	2,400	8
256 GB	32 GB X 4	—	—	32 GB X 4	—	—	2,400	8
384 GB	16 GB X 4	2133	24					
	32 GB X 4	4 X 16GB	—	32 GB X 4	4 X 16GB	—	2400/2133	16
512 GB	32 GB X 4	32 GB X 4	—	32 GB X 4	32 GB X 4	—	2400/1866	16
	64 GB X 4	—	—	64 GB X 4	—	—	2,400	8
768 GB	32 GB X 4	1866	24					
	64 GB X 4	32 GB X 4	—	64 GB X 4	32 GB X 4	—	2400/2133	16
1024 GB	64 GB X 4	64 GB X 4	—	64 GB X 4	64 GB X 4	—	2400/2133	16
1536 GB	64 GB X 4	2133	24					

注...

1. 黄色でマークされた行は最高のパフォーマンスを示します。

その他の DIMM 装着

表 25 のリストは、サポートされているすべての DIMM 装着の完全なリストではなく、一般的な構成オプションに焦点が当てられています。

表 25 サポートされている DIMM 構成

CPU 1 DIMM	CPU 1 用の DIMM の総数	CPU 1 の 容量	CPU 2 DIMM	CPU 2 用の DIMM の総数	CPU 2 の 容量	2 つの CPU の合計容量
8 GB X 1 ¹	1	8 GB	8 GB X 1	1	8 GB	16 GB
8 GB X 2 ¹	2	16 GB	8 GB X 2	2	16 GB	32 GB
16 GB X 1	1	16 GB	16 GB X 1	1	16 GB	32 GB
8 GB X 4 ¹	4	32 GB	8 GB X 4	4	32 GB	64 GB
16 GB X 2	2	32 GB	16 GB X 2	2	32 GB	64 GB
32 GB X 1	1	32 GB	32 GB X 1	1	32 GB	64 GB
8 GB X 8 ¹	8	64 GB	8 GB X 8	8	64 GB	128 GB
16 GB X 4	4	64 GB	16 GB X 4	4	64 GB	128 GB
32 GB X 2	2	64 GB	32 GB X 2	2	64 GB	128 GB
8 GB X 12 ¹	12	96 GB	8 GB X 12	12	96 GB	192 GB
16 GB X 8	8	128 GB	16 GB X 8	8	128 GB	256 GB
32 GB X 4	4	128 GB	32 GB X 4	4	128 GB	256 GB
16 GB X 12	12	192 GB	16 GB X 12	12	192 GB	384 GB
32 GB X 8	8	256 GB	32 GB X 8	8	256 GB	512 GB
32 GB X 12	12	384 GB	32 GB X 12	12	384 GB	768 GB
64 GB X 8	8	512 GB	64 GB X 8	8	512 GB	1024 GB
64 GB X 12	12	768 GB	64 GB X 12	12	768 GB	1536 GB

注...

1. 8 GB DIMM は 2133-MHz v3 CPU でのみ使用されます

アップグレード関連部品と修理関連部品

ここでは、UCS B200 M4 サーバのライフタイム中に必要になるアップグレード関連部品と修理関連部品の一覧を示します。これらの部品の一部はすべてのサーバまたはすべての UCS 5108 ブレード サーバ シャーシに内蔵されていますが、それ以外の部品は必要に応じて選択することも、将来使用する予備として選択し、手元に置いておくこともできます。[表 26](#) を参照してください。

表 26 UCS B200 M4 サーバ用のアップグレードと保守関連部品

予備製品 ID (PID)	説明
UCSB-LSTOR-BK=	2.5 インチ HDD ブランク パネル ¹
N20-CBLKB1=	UCS 5108/シングル スロット用のブレード スロット ブランク パネル ²
UCSB-HS-EP-M4-F=	UCS B200 M4 ソケット 1 用の CPU ヒート シンク (前面) ¹
UCSB-HS-EP-M4-R=	UCS B200 M4 ソケット 1 用の CPU ヒート シンク (背面) ¹
UCS-CPU-CVR-EP-M4=	CPU ロード プレート ダスト カバー (無装着の CPU ソケット用)
UCSB-BAFF-B200-M4=	B200 M4 サーバ用のエアー バッフル交換キット ¹
N20-MBLIBATT=	サーバ マザーボード用の交換リチウム バッテリー (CR2032) ¹
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル ²
UCS-CPU-GREASE3=	CPU サーマル グリース シリンジ - ヒートシンク保護用として必要 ³
UCSX-HSCK=	UCS プロセッサ ヒート シンク クリーニング キット (CPU の交換時) ³
UCSB-GPU-M6=4	UCS ブレード サーバ M6 GPU - VDI に必要な GRID 2.0 SW

注...

- この部品は、工場出荷時には、構成された構成に合わせて必要分のみ UCS サーバに同梱/内蔵されています (サーバの構成によって異なります)。
- この部品は、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシに 1 つ同梱/内蔵されています。
- この部品は、オプションまたは予備として購入する Intel Xeon E5-2600 v3 または CPU プロセッサ キットに同梱されています。
- 予備部品 (PID UCSB-GPU-M6=) には、ライザー ボードとインストールに必要なツールが付属しています。インストールの詳細については、次のリンクを参照してください。
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/products-installation-guides-list.html>

ディスクドライブ、ブレード サーバのブランク パネル

UCS サーバからディスク ドライブを取り外した場合は、ドライブ ブランク パネル (UCSB-LSTOR-BK=) を取り付ける必要があります。同様に、ブレード サーバ シャーシからハーフ幅のブレード サーバ (UCS B200 M4 サーバなど) を取り外した場合は、ブレード サーバ ブランク パネル (N20-CBLKB1=) を取り付ける必要があります。FlexStorage RAID コントローラ モジュールまたは FlexStorage パススルー モジュール (B200 M4 で使用し、VMe-based PCIe SSD をサポート) を使用しない場合は、FlexStorage のブランク パネル (UCSB-LSTOR-BK=) を取り付けます。ドライブ ベイの開口部が 2 つあるサーバでは、パネルを 2 つ使用します。このパネルは、システム温度を安全な動作レベルで維持し、システム コンポーネントを清潔に保つために必要です。

新しい CPU (CPU ヒート シンク付き) の追加または CPU の交換

すべての Cisco UCS 2 CPU ソケット対応サーバで、1 CPU 構成から 2 CPU 構成にアップグレードしたり、CPU を交換したりできます。新しい CPU をサーバに追加する場合は、ヒート シンクを選択して取り付ける必要があります。新しい CPU の取り付け手順または CPU とヒート シンクの交換手順については、次のリンクを参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/hw/blade-servers/B200M4.html [英語]



注：前の世代のサーバとは異なり、B200 M4 にはツール不要の CPU ソケットが付いているため、CPU の追加または交換時に別のツール（「ピック アンド プレース」ツールなど）は必要ありません。

マザーボード リチウム バッテリ

交換用のマザーボード バッテリを選択できます。取り付け手順については、次のリンクを参照してください。
http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/hw/blade-servers/B200M4.html [英語]

ヒート シンクを保護する CPU 用のサーマル グリース (シリンジ アプリケータ付き)

サーマル グリースは、ヒート シンクに接触している CPU の上部に適用する必要があります（すべての CPU スペア オプション キットにもグリース シリンジが付属しています）。サーマル グリースの適用手順については、以下を参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/hw/blade-servers/B200M4.html [英語]



注意：このサーバ用として指定されたサーマル グリース (UCS-CPU-GREASE3=) のみ使用してください。このサーマル グリースは、先端が白いシリンジに入っています。

一般販売店で購入可能なサーマル グリースは使用しないでください。これらの手順に従わなかった場合は、CPU が過熱して破損する可能性があります。



注：予備の CPU を構成すると、シリンジ アプリケータ付きのサーマル グリースが同梱されています。

エアー バッフル交換キット

エアー バッフルは、サーバを通過するエアフローを管理することによって、安全な動作レベルで温度を維持するように設計されています。UCS B200 M4 サーバには、サーバの DIMM ソケット エリアをカバーする 2 つの同じエアー バッフルが付属しています。サーバの動作中は常にこのバッフルを取り付けておく必要があります。エアー バッフル交換キットには、1 台の UCS B200 M4 サーバに必要な 2 つの（同じ）エアー バッフルが含まれています。エアー バッフルの取り外し手順と取り付け手順については、次のリンクを参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/hw/blade-servers/B200M4.html [英語]

CPU ヒート シンク クリーニング キット

このクリーニング キットは、CPU 交換プロセス中に既存のヒート シンクに付着しているサーマル コンパウンドを取り除くために使用します。クリーニング手順については、次のリンクを参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/hw/blade-servers/B200M4.html [英語]



注：予備の CPU を購入すると、CPU クリーニング キットが同梱されています。

NEBS 準拠

表 27 に示す特定のコンポーネントのセットから選択して構成された UCS B200 M4 ブレード サーバは、Network Equipment Building Standards (NEBS) レベル 1 およびレベル 3 に準拠しています。

表 27 B200 M4 の NEBS 準拠コンポーネント

コンポーネント カテゴリ	説明	製品型番 (PID)
シャーシ	UCS 5108 ブレード AC シャーシ/電源装置なし/ファン 8 基/ ファブリック エクステンダなし	UCSB-5108-AC2
	UCS 5108 ブレード DC シャーシ/電源装置なし/ファン 8 基/ ファブリック エクステンダなし	UCSB-5108-DC2
電源装置	2500 W デュアル電力 AC 電源装置	UCSB-PSU-2500ACDV
	2500 W -48 V DC 電源装置	UCSB-PSU-2500DC48
ファブリック エクステンダ	Cisco UCS 2208XP	UCS-IOM-2208XP
ブレード サーバ	UCS B200 M4 ブレード サーバ (CPU、メモリ、HDD、MLOM/ メザニン アダプタなし)	UCSB-B200-M4
CPU	最大 2 CPU : Intel Xeon 2.30 GHz E5-2699 V3 145 W 18C/ 45 MB Cache/DDR3 2133 MHz または Intel Xeon 2.20 GHz E5-2699 V4 145 W 22C/55 MB Cache/DDR4 2400 MHz	UCS-CPU-E52699E
	最大 2 CPU : Intel Xeon 2.20 GHz E5-2658V3 105 W 12C/30 MB Cache/DDR3 2133 MHz	UCS-CPU-E52658D
DIMM	最大 24 個 : 16 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC3-17000/デュアル ランク/x4	UCS-MR-1X162RU-A
	最大 24 個 : 8 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC3-17000/シングル ランク/x4	UCS-MR-1X081RU-A
	最大 24 個 : 32 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/デュアル ランク/x4/1.2v	UCS-MR-1X322RV-A
RAID コントローラ	ドライブ ベイ搭載の Cisco FlexStorage 12G SAS RAID コント ローラ	UCSB-MRAID12G
	2 GB FBWC/ドライブ ベイ搭載の Cisco FlexStorage 12G SAS RAID コントローラ	UCSB-MRAID12G-HE

表 27 B200 M4 の NEBS 準拠コンポーネント

コンポーネント カテゴリ	説明	製品型番 (PID)
HDD	最大 2 台 : 1.2 TB 6G SAS 10K RPM SFF HDD	UCS-HD12T10KS2-E
	最大 2 台 : 300 GB 6 Gb SAS 15K RPM SFF HDD	UCS-HDD300GI2F105
	最大 2 台 : 600 GB 6 Gb SAS 10K RPM SFF HDD	A03-D600GA2
	最大 2 台 : 300 GB 6Gb SAS 10K RPM SFF HDD	A03-D300GA2
	最大 2 台 : 300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	UCS-HD300G10K12G
	最大 2 台 : 600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	UCS-HD600G10K12G
	最大 2 台 : 600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	UCS-HD600G15K12G
SSD	最大 2 台 : 800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (10X endurance)	UCS-SD800G12S4-EP
mLOM カード	Cisco UCS VIC 1240 アダプタ	UCSB-MLOM-40G-01
	ブレード サーバ用の Cisco UCS VIC 1340 モジュラ LOM	UCSB-MLOM-40G-03
ファブリック エク ステンダ	UCS 2304XP I/O モジュール (外部 X 4、内蔵 X 8 の 40 Gb ポート)	UCS-IOM-2304
メザニン カード	Cisco UCS VIC 1380 メザニン アダプタ	UCSB-VIC-M83-8P
	Cisco UCS Port Expander Card for VIC	UCSB-MLOM-PT-01

販売終了 (EOS, EOL) コンポーネント

表 31 に、販売がすでに停止されているサポート対象の PID を示します。サポート対象の PID を持つプラットフォームは、Cisco Technical Assistance Center (TAC) で有効な構成として認識されます。なお、ここに記載されていない型番も販売終了しているものがあります。最新の EOL 情報は、“End-of-Life and End-of-Sale Notices” <https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-listing.html> を参照ください。

表 28 EOS,EOL コンポーネント

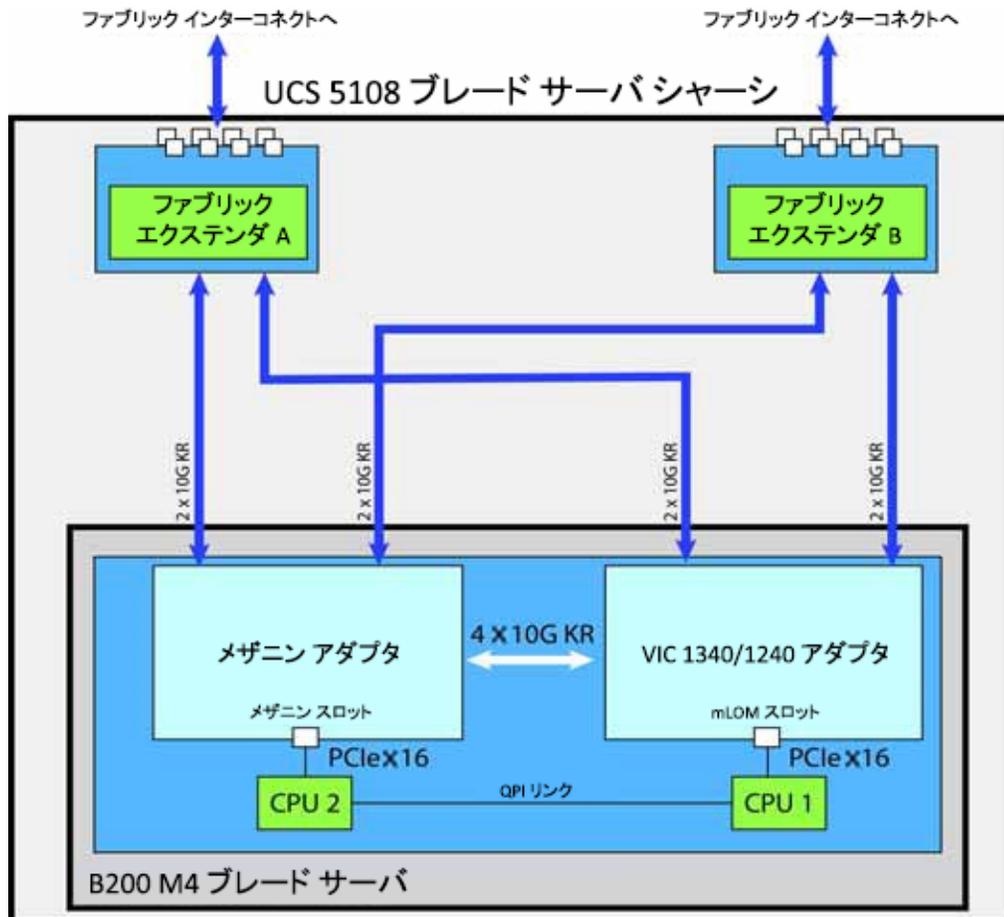
PID	説明
ドライブ	
UCS-SD16TB12S3-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6 G SATA SSD (高耐久性)

ネットワーク接続

ここでは、UCS B200 M4 サーバが、UCS B200 M4 ブレード サーバ内のネットワーク アダプタと UCS 5108 ブレード サーバ シャーシ内のファブリック エクステンダ (FEX) モジュールを使用して、ファブリック インターコネクト (FI) に接続する方法について説明します。UCS B200 M4 サーバは、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシの前面に実装されます。ファブリック エクステンダ モジュールは、UCS 5108 シリーズ ブレード サーバ シャーシの背面に実装されます。ミッドプレーンが UCS B200 M4 ブレード サーバとファブリック エクステンダを接続します。図 10 に、4 つの 10G KR ポートが VIC 1340/1240 アダプタからファブリック エクステンダ モジュールにルーティングされ、残り 4 つの 10G KR ポートがメザニン アダプタからファブリック エクステンダ モジュールにルーティングされた構成例を示します。

VIC 13xx シリーズ アダプタと VIC 12xx シリーズ アダプタを混在させることができないことに注意してください。たとえば、VIC 1340 を設置したら、VIC 1280 を設置できなくなります。この場合は、VIC 1380 を設置する必要があります。また、VIC 13xx シリーズ アダプタは、6200 および 6300 シリーズ ファブリック インターコネクトを実装しているシステムと互換性がありますが、61xx シリーズ FI はサポートされません。VIC 12xx シリーズ アダプタではすべての FI がサポートされます。61xx/21xx シリーズ FI/FEX は B200 M4 上でサポートされますが、VIC 12xx シリーズ アダプタを使用している場合に限りです。

図 10 ファブリック エクステンダへの UCS B200 M4 の接続



B200 M4 サーバは、さまざまな種類のアダプタ カードに対応しています。mLOM スロットでは、VIC 1240 アダプタと VIC 1340 アダプタにしか対応していませんが、メザニン スロットは他のすべてのアダプタ (ポート エクスパンダ、VIC 1280/1380、シスコ アダプタなど) に対応しています。

ネットワーク アダプタ オプションは次のとおりです。

- Cisco VIC 1340/1240 アダプタ。このアダプタは mLOM スロットに実装されます。両方のカードが、最大でデュアル 4 X 10 Gbps ポート (Port Expander for VIC が必要) と 256 PCIe デバイスをサポートできます。VIC 1340 はネイティブ 40 Gbps をサポートできます。アダプタの機能は、メザニン スロット内の Port Expander Card for VIC を使用することによって簡単に拡張できます。
- Cisco VIC 1380/1280 メザニン アダプタ。このアダプタは、メザニン スロットに実装され、UCS B200 M4 サーバ内の選択されたファブリック エクステンダに応じて、最大でデュアル 2 X 10 Gbps ポート (表 10 (p. 26) を参照) と 256 PCIe デバイスに対応できます。
- Cisco Port Expander Card for VIC。この I/O エクスパンダは、メザニン スロットに実装され、VIC 1340/1240 を使用してサーバとの間の追加の帯域幅を実現します (表 10 (p. 26) を参照)。
- Cisco Storage Accelerator または GPU は、メザニン スロットに差し込むことができます。これらのデバイスはネットワーク接続を備えていません。代わりに、CPU 2 によって制御される独立した高速ストレージまたは GPU の処理能力を提供します。説明については、表 9 (p. 25) を参照してください。



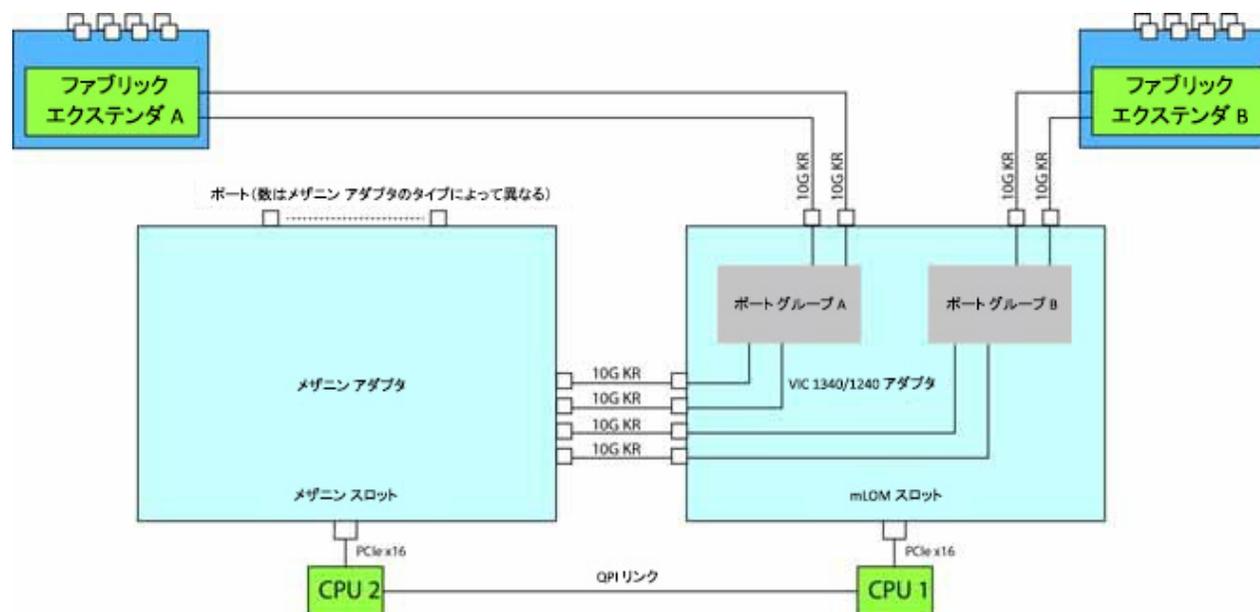
注：これらのアダプタの帯域幅およびポート数は、ファブリック エクステンダによって異なります。たとえば、VIC 1380/1280 はこのブレード内で最大 4 X 10 Gbps しかサポートしません。これは、それぞれのメザニン スロット (または mLOM スロット) が最大 4 X 10 Gbps しか対応していないためです。

VIC 1340/1240 アダプタ

mLOM スロットに実装可能な唯一のアダプタが、最大 8 つ (選択されたファブリック エクステンダ オプションによって異なる) の 10 ギガビット データセンター イーサネット (DCE) ネットワーク インターフェイスを提供するシスコ製 PCIe ベース アダプタである VIC 1340/1240 です。

VIC 1340/1240 上のポートは 4 つずつ 2 つのグループに分かれています。1 つ目のグループの 2 つのポートと 2 つ目のグループの 2 つのポートは、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシ経由でファブリック エクステンダ A とファブリック エクステンダ B に配線されます。それぞれのグループの他の 2 つのポートは図 11 に示すようにメザニン スロットに配線されます。

図 11 VIC 1340/1240 のポート接続



メザニン アダプタで使用可能なポートの数は、システム ボード上のメザニン スロットに実装されたメザニン アダプタのタイプによって異なります。ポートの最大数は 4 です。VIC 1340/1240 は、メザニン スロットに実装されたアダプタのタイプを識別できます。Port Expander Card for VIC がメザニン スロットを占有している場合は、アダプタ間の 4 つの 10G KR ポートがポート拡張に使用されます。そうでない場合は、使用されません。

メザニン アダプタ

メザニン スロット用のさまざまなオプションが用意されています。

- I/O ベースの PCIe アダプタ (ネットワーク アダプタなど)
- Cisco Storage Accelerator アダプタ (Fusion-io カードなど)
- GPU



注 : 1 CPU 構成または 2 CPU 構成の B200 M4 では、UCS B200 M4 ブレード サーバに VIC 1340/1240 を装着して I/O 接続を提供する必要があります。

メザニン アダプタの具体例を以下に示します。

- シスコ アダプタ
 - VIC 1380/1280
 - Port Expander Card for VIC
- Cisco Storage Accelerator アダプタ
 - Cisco UCS 1300 GB MLC ioMemory3 PX Performance ライン
 - Cisco UCS 1600 GB Fusion ioMemory3 SX Scale ライン
- GPU
 - UCSB-GPU-M6 (UCS ブレード サーバ M6 GPU - VDI に必要な GRID ソフト 2.0 SW)

ここでは、さまざまなファブリック エクステンダ (Cisco UCS 2304、2208XP、2204XP、および 2104XP)、VIC 1340/1240、およびメザニン アダプタとともに使用可能なさまざまな I/O オプションについて説明します。

1 CPU 構成の B200 M4

1 CPU 構成の B200 M4 では、メザニン カード スロットが CPU の管理下にありません (2 CPU 構成の B200 M4 では、CPU 2 がスロットを制御します)。そのため、1 CPU 構成の B200 M4 のメザニン スロットに実装可能なアダプタは Cisco UCS Port Expander Card for VIC だけであり、VIC 1340/1240 は必ず mLOM スロットに実装する必要があります。

Cisco UCS 2304 ファブリック エクステンダを使用した接続

Cisco UCS 2304 は、第 3 世代のファブリック エクステンダであり、最新の UCS 2100 および 2200 シリーズと同じフォーム ファクタを共有しています。2304 は、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシとの下位互換性があります。

図 12、図 13、および図 14 のオプションは、以下の各オプションがサーバでどのように使用されるのかを示しています。

- VIC 1340/1240 と 2304 の接続
- VIC 1240 + Port Expander Card for VIC と 2304 の接続
- VIC 1340 + Port Expander Card for VIC と 2304 の接続

図 12 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。その結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 12 オプション 1 : VIC 1340/1240 と UCS 2304 ファブリック エクステンダの接続 (メザニン アダプタなし)

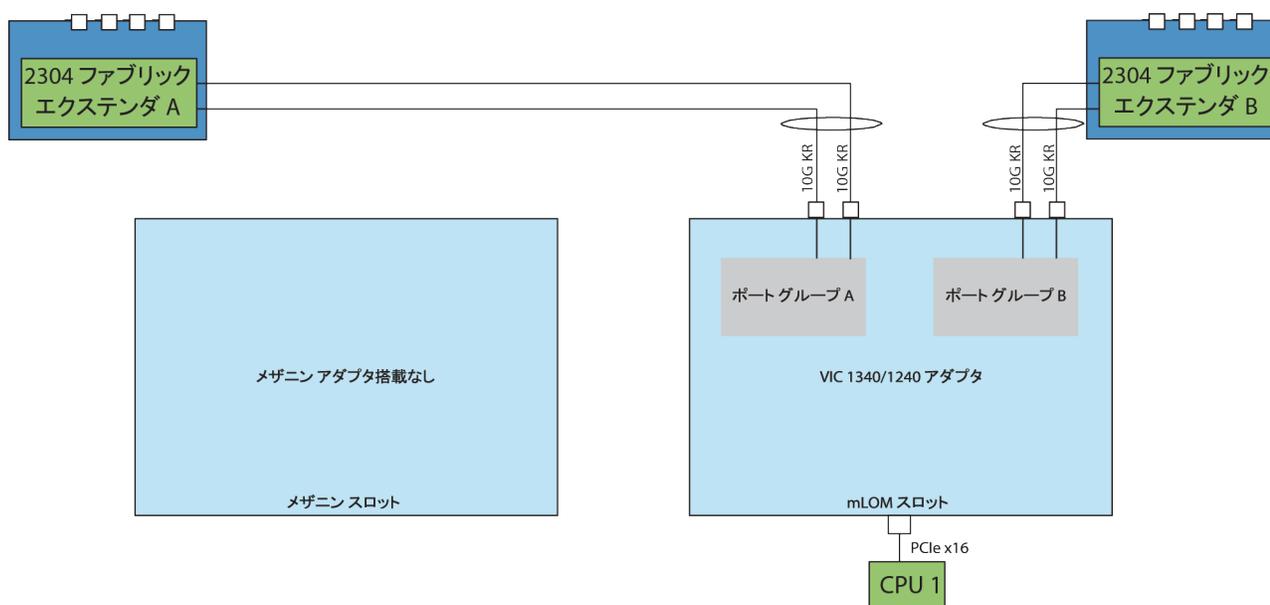


図 13 では、VIC 1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、2 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線するパススルー デバイスとして機能します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 13 オプション 2 : VIC 1240 および Port Expander Card for VIC と UCS 2304 の接続

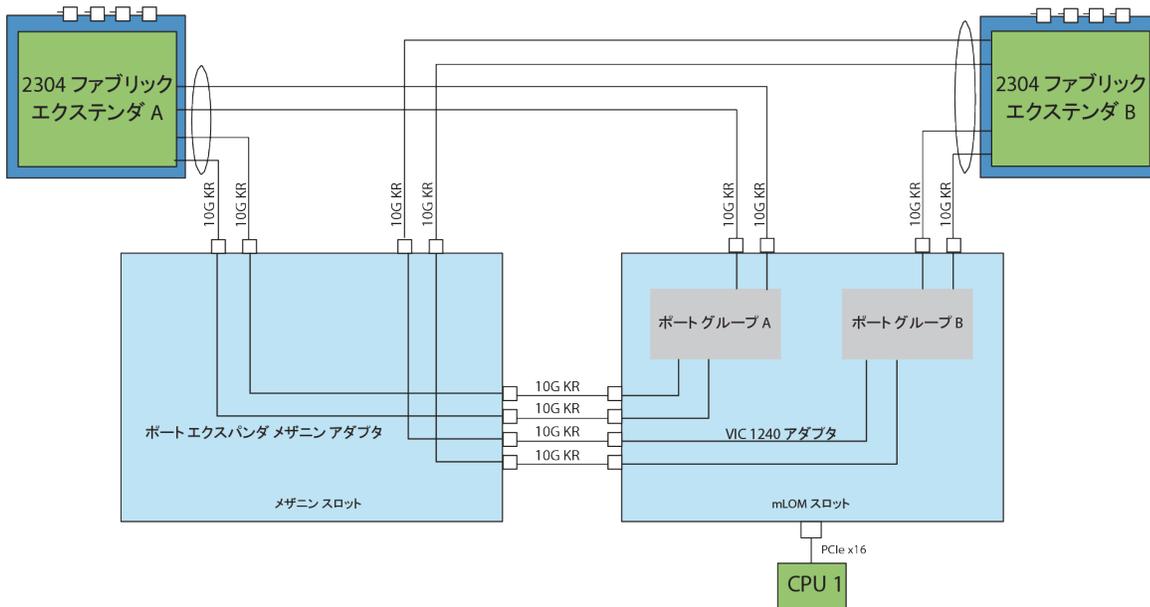
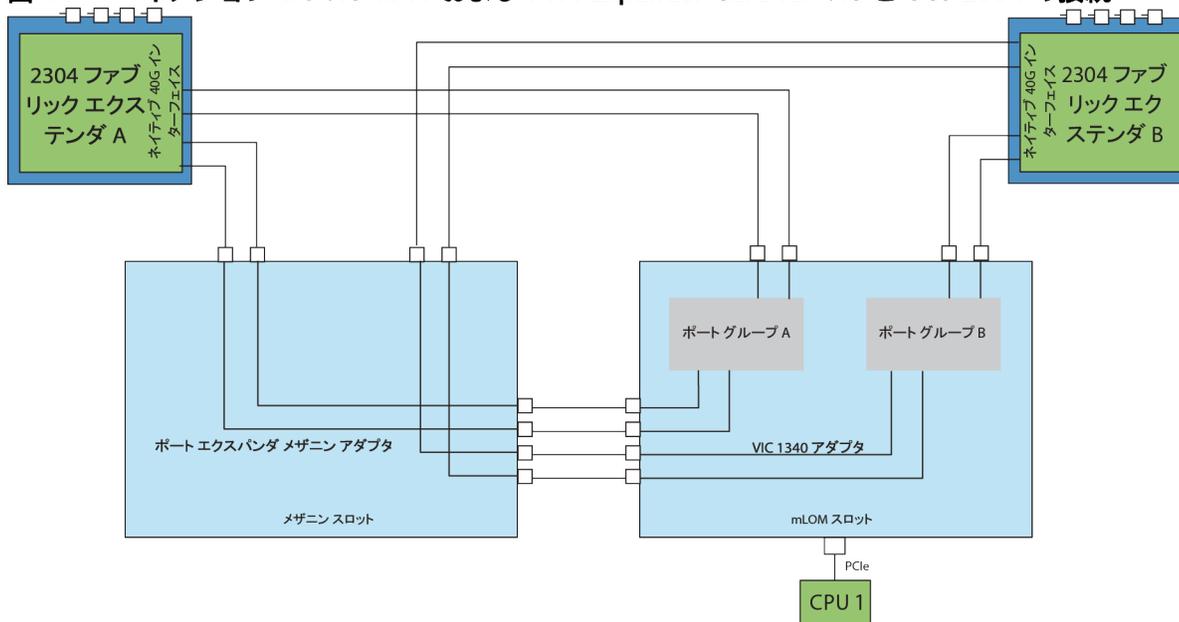


図 14 では、VIC 1340 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に接続され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に接続されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、2 つの追加のポートを各ポート グループに提供するパススルー デバイスとして機能し、これによりそれぞれのファブリック エクステンダにネイティブ 40G インターフェイスが作成されます。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 14 オプション 3 : VIC 1340 および Port Expander Card for VIC と UCS 2304 の接続



Cisco UCS 2208XP ファブリック エクステンダを使用した接続

Cisco UCS 2208XP は、第二世代ファブリック エクステンダであり、最新の UCS 2100 シリーズと同じフォームファクタを共有しています。2208XP は、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシとの下位互換性があります。

図 15 と 図 16 のオプションは、以下の各オプションがサーバでどのように使用されるのかを示しています。

- VIC 1340/1240 と 2208XP 間
- VIC 1340/1240 + Port Expander Card for VIC と 2208XP の接続

図 15 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。その結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 15 オプション 1 : VIC 1340/1240 と UCS 2208XP ファブリック エクステンダの接続 (メザニンアダプタなし)

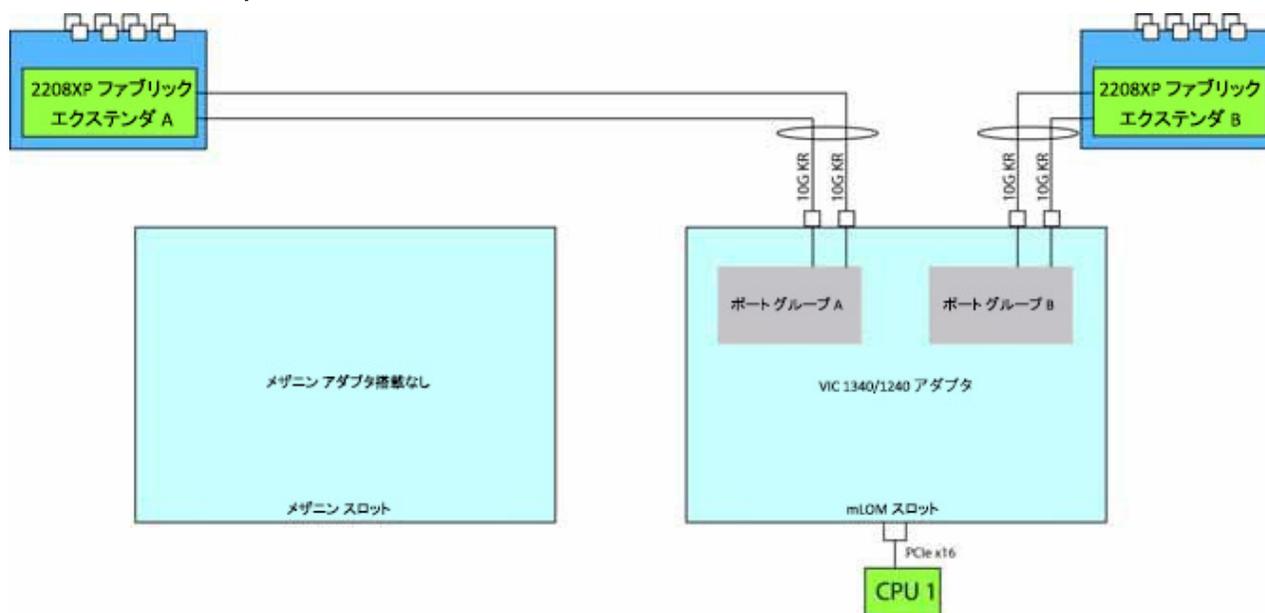
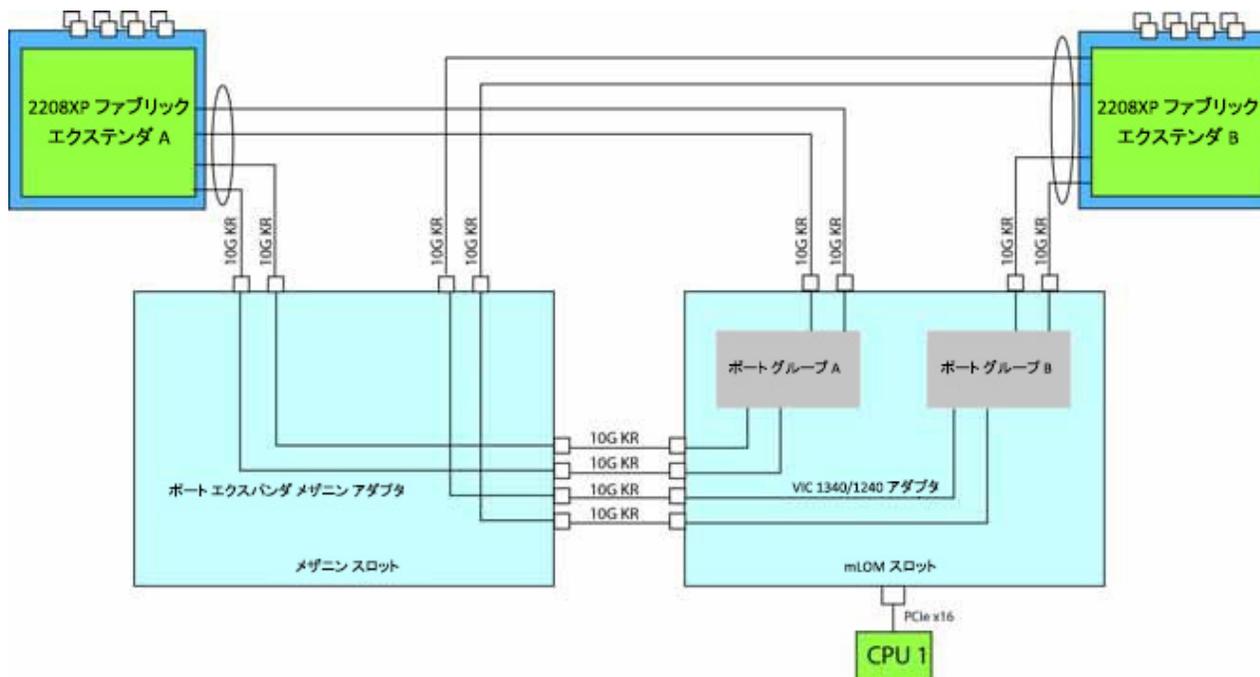


図 16 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2208XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2208XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、2 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線するパススルー デバイスとして機能します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 16 オプション 2 : VIC 1340/1240 および Port Expander Card for VIC と UCS 2208XP の接続



Cisco UCS 2204XP ファブリック エクステンダを使用した接続

Cisco UCS 2204XP は、第二世代ファブリック エクステンダであり、最新の UCS 2100 シリーズと同じフォームファクタを共有しています。2204XP は、UCS 5108 ブレード サーバシャーシとの下位互換性があります。

図 17 と 図 18 のオプションは、以下の各オプションがサーバでどのように使用されるのかを示しています。

- VIC 1340/1240 と 2204XP 間
- VIC 1340/1240 + Port Expander Card for VIC と 2204XP の接続

図 17 では、VIC 1340/1240 上の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 10 Gbps になります。

図 17 オプション 1 : VIC 1340/1240 と UCS 2204XP ファブリック エクステンダの接続 (メザニンアダプタなし)

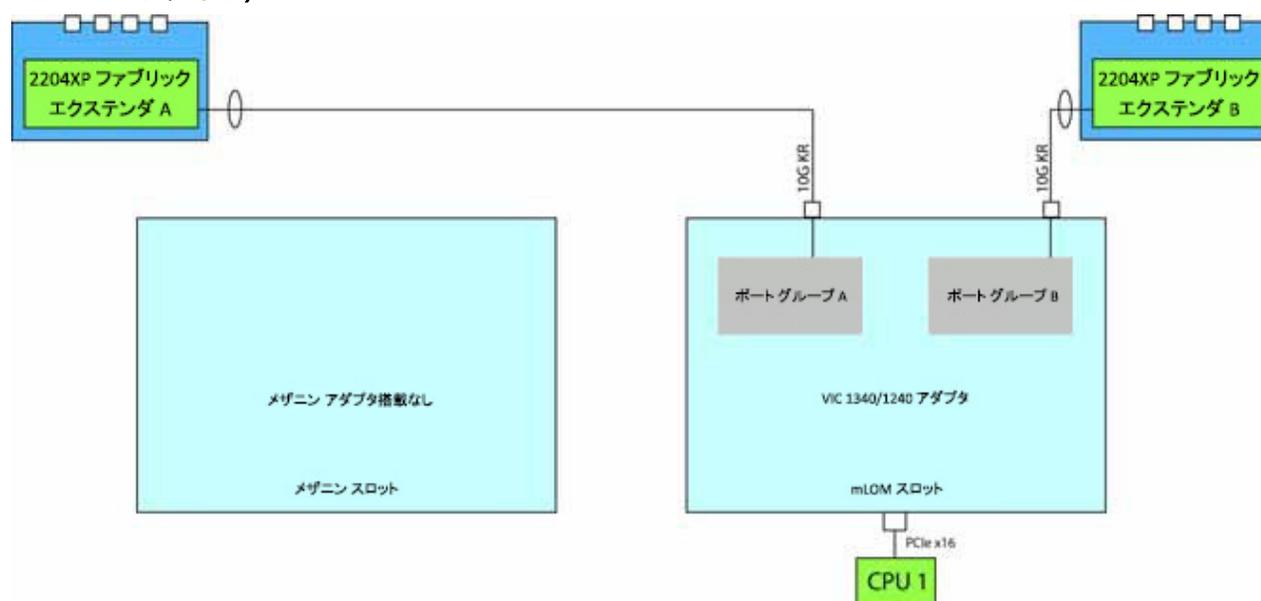
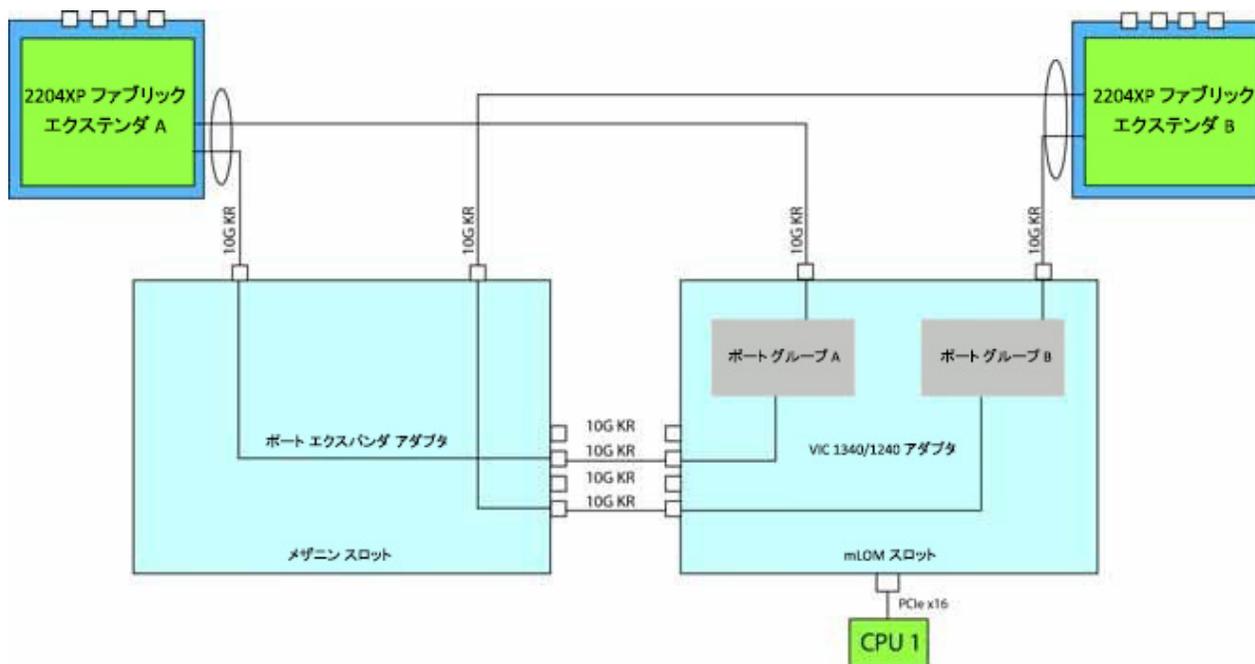


図 18 では、VIC 1340/1240 上の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、1 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線するパススルー デバイスとして機能します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 18 オプション 2 : VIC 1340/1240 および Port Expander Card for VIC と UCS 2204XP ファブリック エクステンダの接続

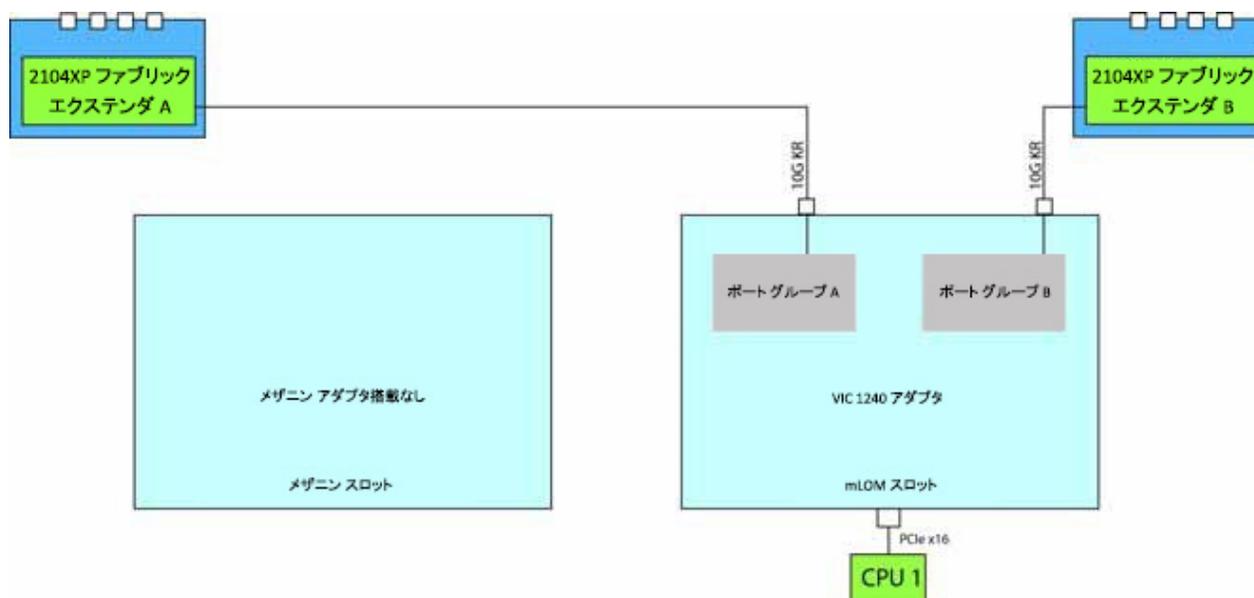


Cisco UCS 2104XP ファブリック エクステンダを使用した接続

図 19 のオプションは、UCS B200 M4 ブレード サーバがどのように UCS 2104XP ファブリック エクステンダに接続するのかを示しています。

図 19 では、VIC 1240 の 1 つのポートが 2104XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2104XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 10 Gbps になります。

図 19 オプション 1 : VIC 1240 と UCS 2104XP ファブリック エクステンダの接続 (メザニン アダプタなし)



2 CPU 構成の B200 M4

Cisco UCS 2304 ファブリック エクステンダを使用した接続

Cisco UCS 2304 は、第 3 世代のファブリック エクステンダであり、最新の UCS 2100 および 2200 シリーズと同じフォーム ファクタを共有しています。2304 は、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシとの下位互換性があります。

図 20 から図 23 のオプションは、以下の各オプションがサーバでどのように使用されるのかを示しています。

- VIC 1340/1240 と 2304 の接続
- VIC 1340/1240 および VIC 1380/1280 と 2304 の接続
- VIC 1240 + Port Expander Card for VIC と 2304 の接続
- VIC 1340 + Port Expander Card for VIC と 2304 の接続



注：Cisco Storage Accelerator アダプタまたは GPU は、メザニン アダプタに実装することもできます。この種のアダプタはネットワークに接続せず、高速ストレージを提供します。このストレージは、CPU 2 により制御されます。

図 20 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。その結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 20 オプション 1：VIC 1340/1240 と UCS 2304 ファブリック エクステンダの接続（メザニン アダプタなし）

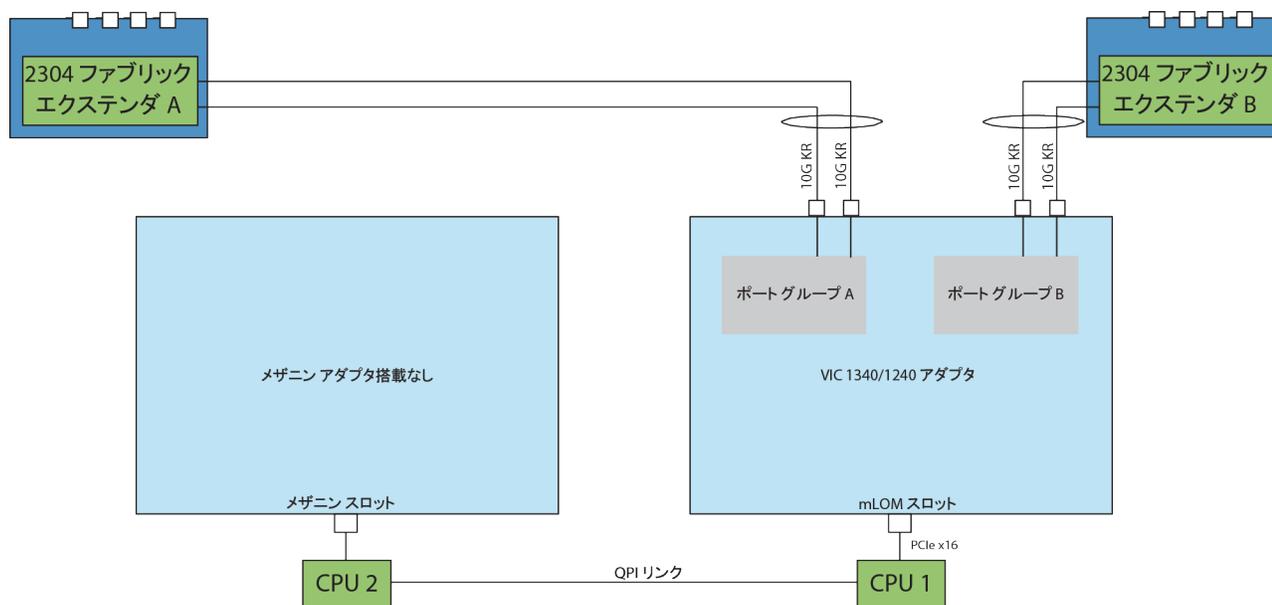


図 21 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された VIC 1380/1280 も 2 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 21 オプション 2 : VIC 1340/1240 および VIC 1380/1280 と UCS 2304 ファブリック エクステンダの接続

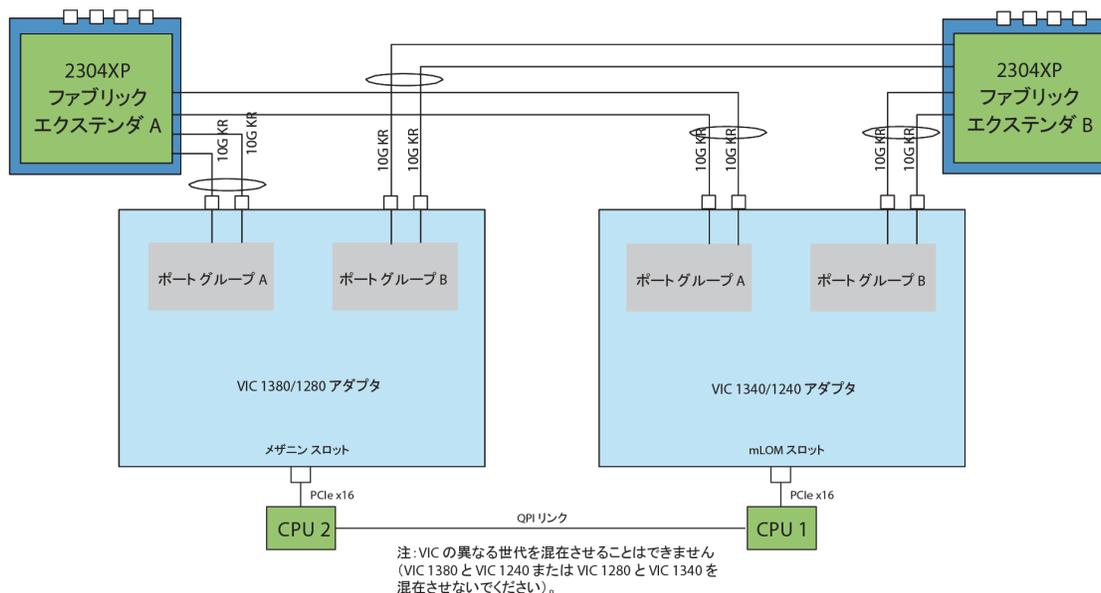


図 22 では、VIC 1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、2 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線するパススルー デバイスとして機能します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 22 オプション 3 : VIC 1240 および Port Expander Card for VIC と UCS 2304 FEX の接続

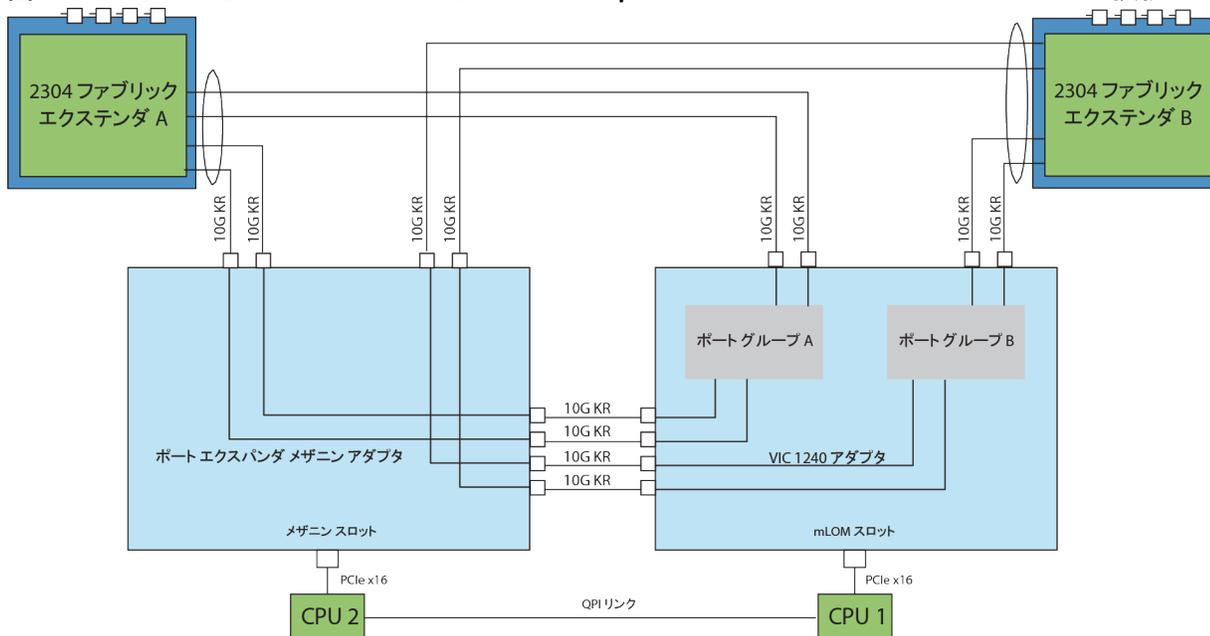
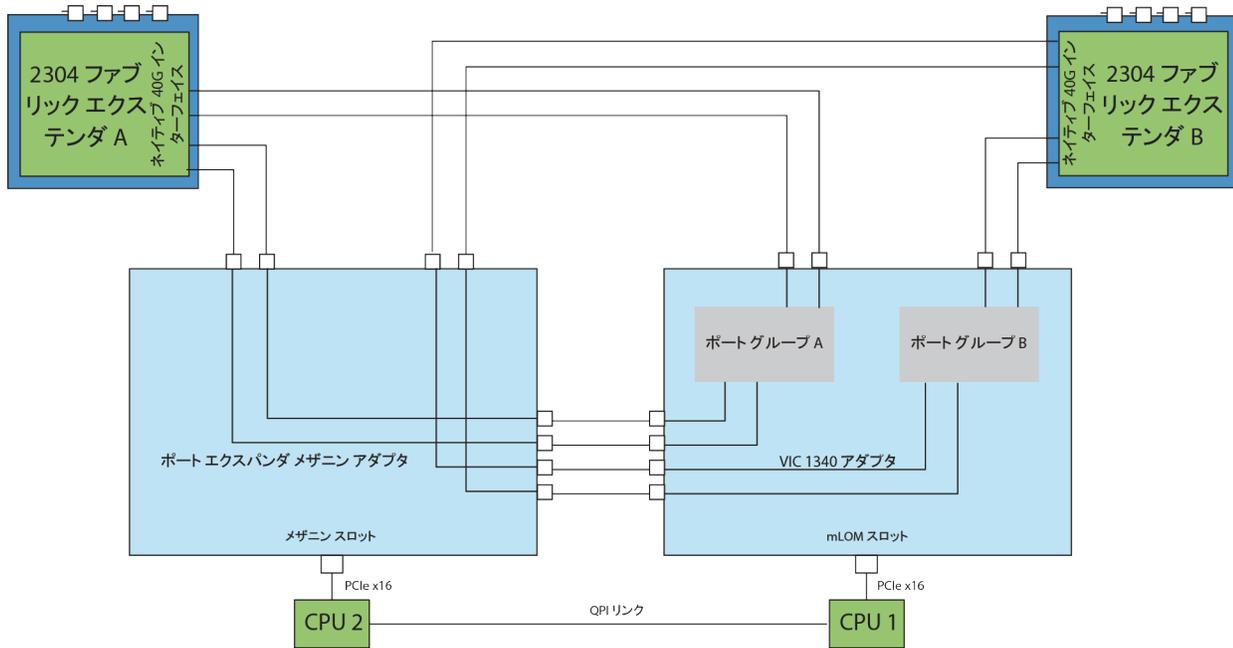


図 23 では、VIC 1340 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に接続され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に接続されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、2 つの追加のポートを各ポート グループに提供するパススルー デバイスとして機能し、これによりそれぞれのファブリック エクステンダにネイティブ 40G インターフェイスが作成されます。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 23 オプション 4 : VIC 1340 および Port Expander Card for VIC と UCS 2304 FEX の接続



Cisco UCS 2208XP ファブリック エクステンダを使用した接続

Cisco UCS 2208XP は、第二世代ファブリック エクステンダであり、最新の UCS 2100 シリーズと同じフォームファクタを共有しています。2208XP は、UCS 5108 ブレード サーバシャーシとの下位互換性があります。

図 24 から図 26 のオプションは、以下の各オプションがサーバでどのように使用されるのかを示しています。

- VIC 1340/1240 と 2208XP 間
- VIC 1340/1240 および VIC 1380/1280 と 2208XP 間
- VIC 1340/1240 + Port Expander Card for VIC と 2208XP 間



注：Cisco Storage Accelerator アダプタまたは GPU は、メザニンアダプタに実装することもできます。この種のアダプタはネットワークに接続せず、高速ストレージを提供します。このストレージは、CPU 2 により制御されます。

図 24 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2304 ファブリック エクステンダ B に配線されています。その結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 24 オプション 1：VIC 1340/1240 と UCS 2208XP ファブリック エクステンダの接続（メザニンアダプタなし）

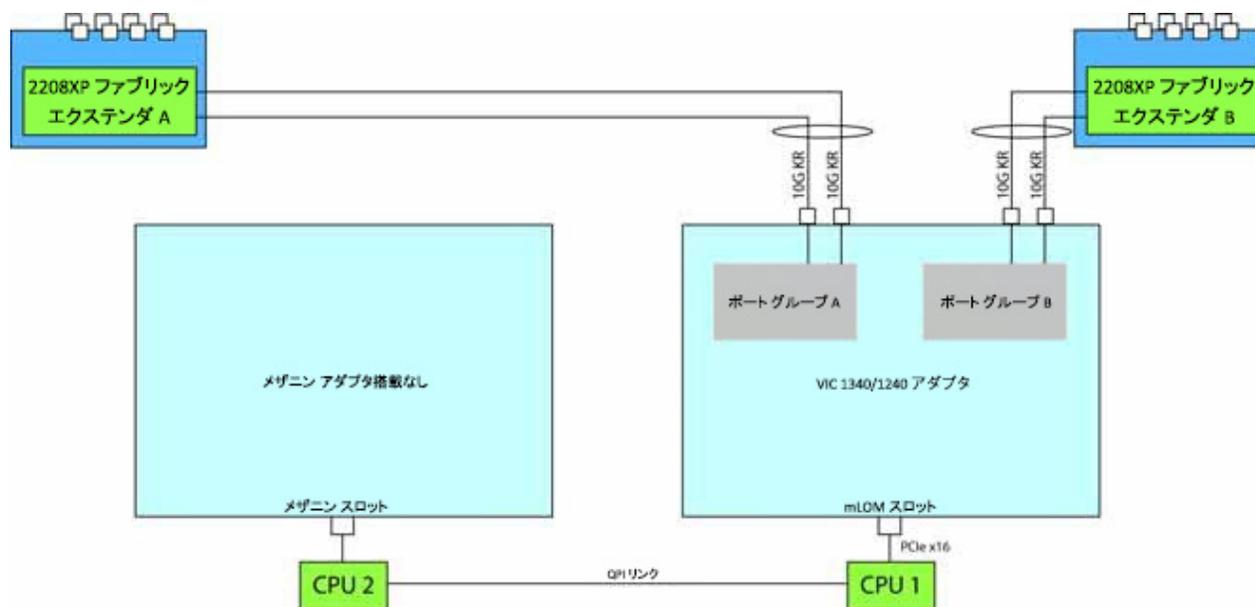


図 25 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2208XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2208XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された VIC 1380/1280 も 2 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 25 オプション 2 : VIC 1340/1240 および VIC 1380/1280 と UCS 2208XP ファブリック エクステンダの接続

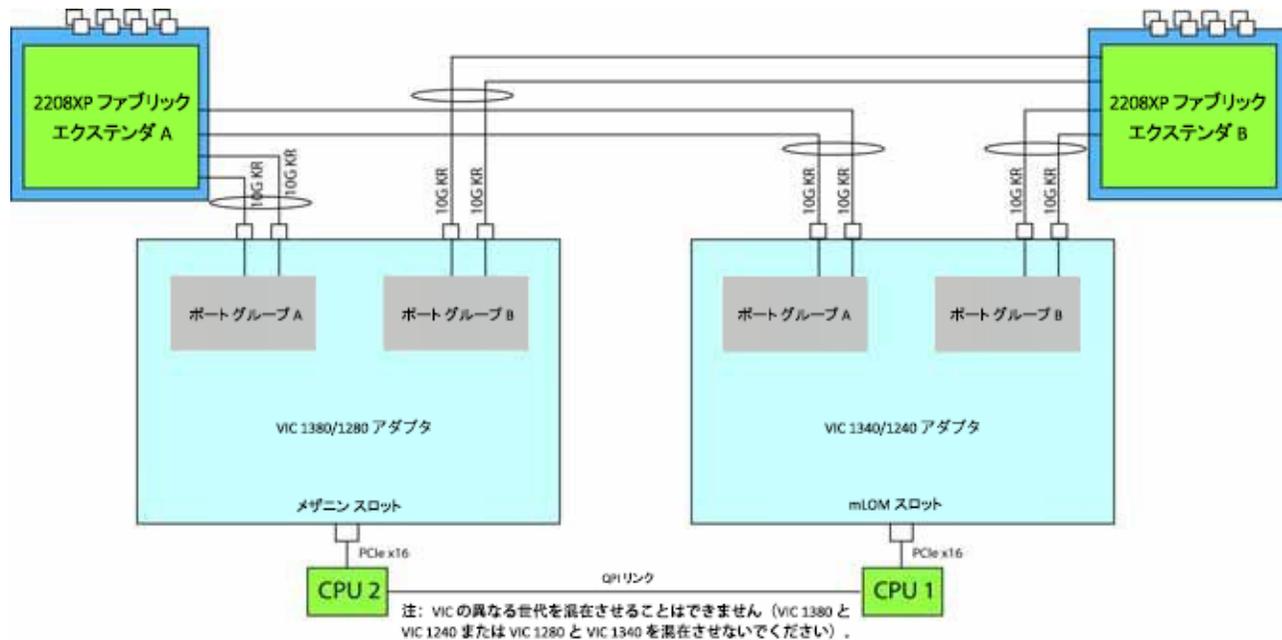
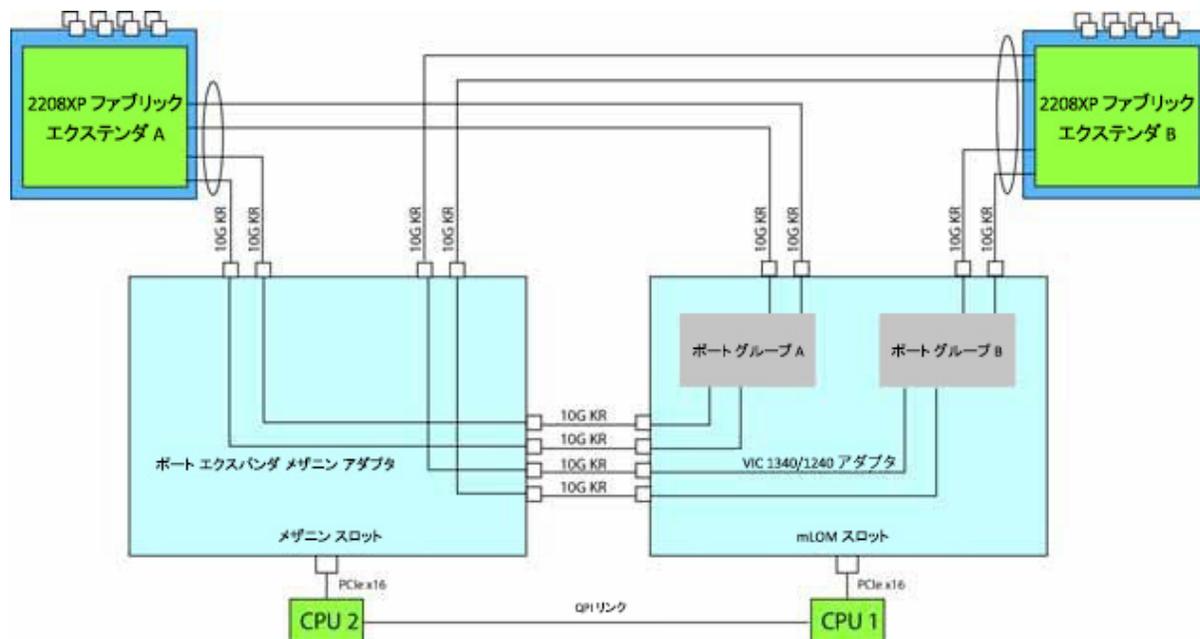


図 26 では、VIC 1340/1240 上の 2 つのポートが 2208XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 2 つのポートが 2208XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、2 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線するパススルー デバイスとして機能します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 40 Gbps になります。

図 26 オプション 3 : VIC 1340/1240 および Port Expander Card for VIC と UCS 2208XP FEX の接続



Cisco UCS 2204XP ファブリック エクステンダを使用した接続

Cisco UCS 2204XP は、第二世代ファブリック エクステンダであり、最新の UCS 2100 シリーズと同じフォームファクタを共有しています。2204XP は、UCS 5108 ブレード サーバ シャーシとの下位互換性があります。

図 27 から図 29 のオプションは、以下の各オプションがサーバでどのように使用されるのかを示しています。

- VIC 1340/1240 と 2204XP 間
- VIC 1340/1240 および VIC 1380/1280 と 2204XP 間
- VIC 1340/1240 + Port Expander Card for VIC と 2204XP 間



注： Cisco Storage Accelerator アダプタまたは GPU は、メザニン アダプタに実装することもできます。この種のアダプタにはネットワーク接続が備わっていません。代わりに、これらのアダプタではシステムに高速ストレージ、または GPU の処理能力を提供し、CPU 2 によって制御されます。

図 27 では、VIC 1340/1240 上の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 10 Gbps になります。

図 27 オプション 1 : VIC 1340/1240 と UCS 2204XP ファブリック エクステンダの接続 (メザニン アダプタなし)

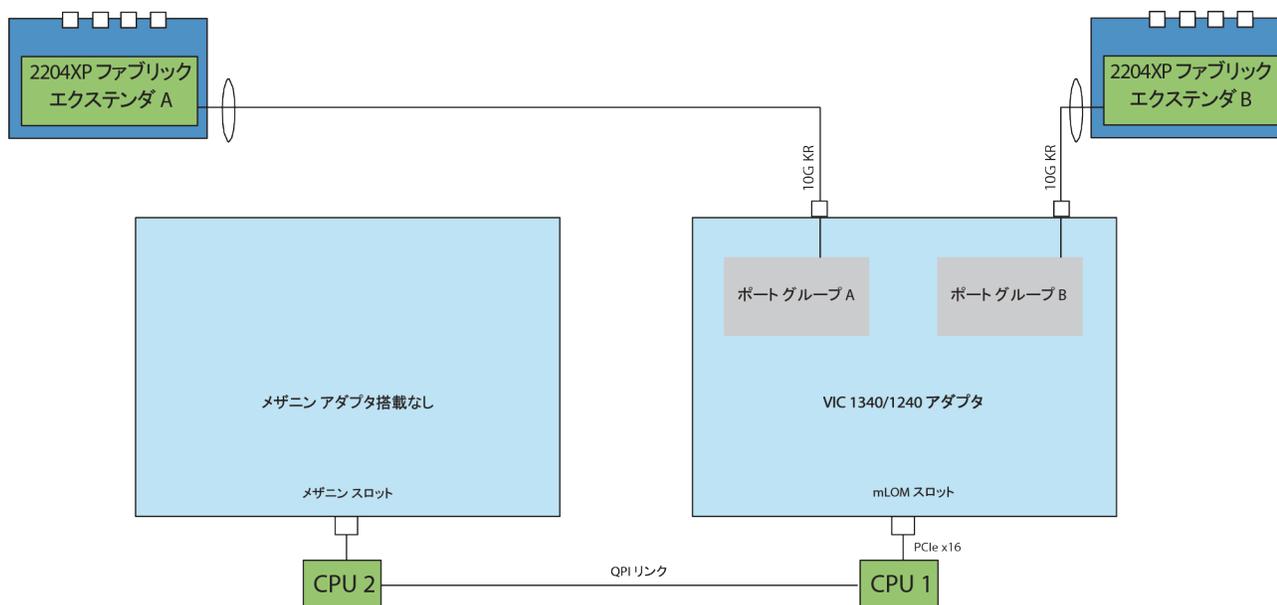


図 28 では、VIC 1340/1240 上の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された VIC 1380/1280 も 1 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 28 オプション 2 : VIC 1340/1240 および VIC 1380/1280 と UCS 2204XP ファブリック エクステンダの接続

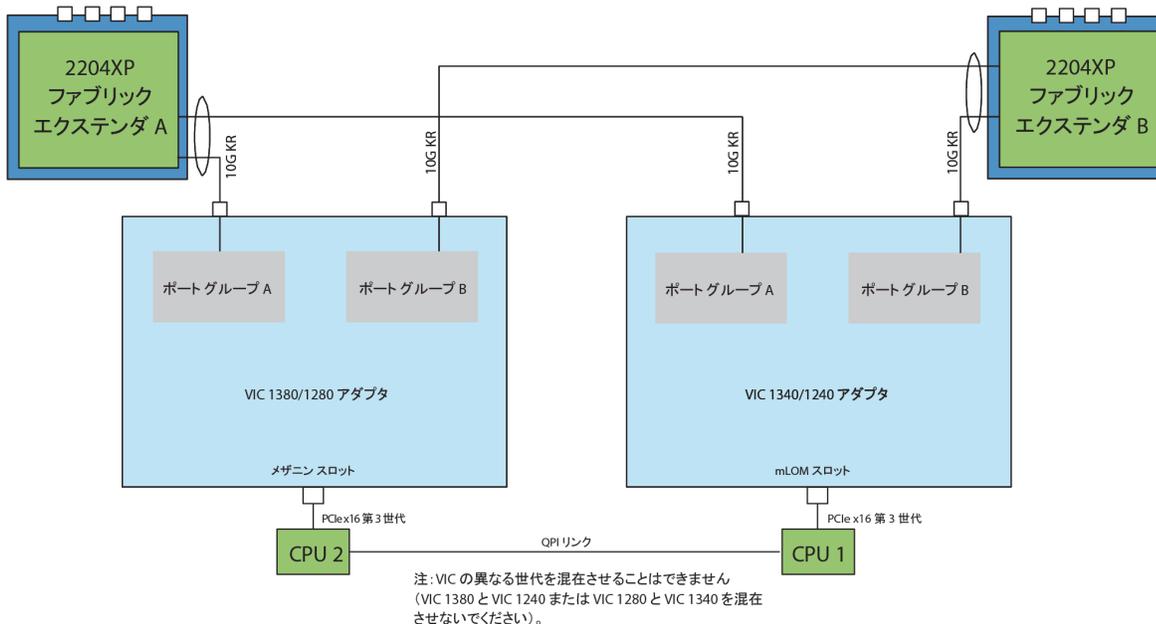
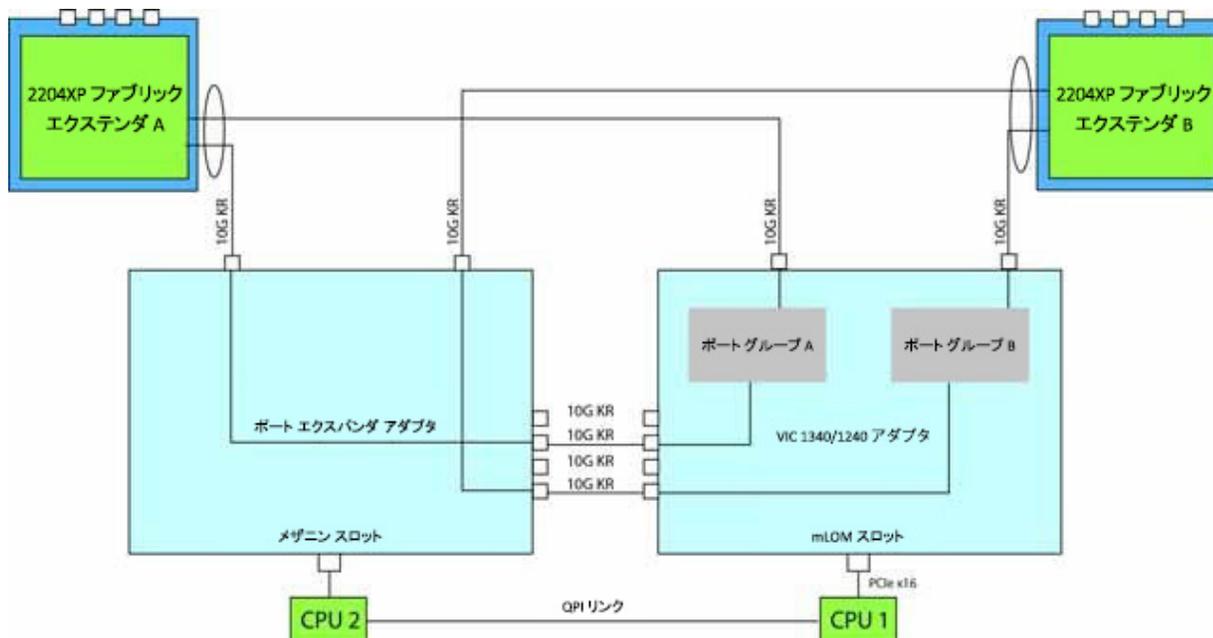


図 29 では、VIC 1340/1240 上の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2204XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。メザニン スロットに実装された Port Expander Card for VIC は、1 つのポートを各ファブリック エクステンダに配線するパススルー デバイスとして機能します。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 20 Gbps になります。

図 29 オプション 3 : VIC 1340/1240 および Port Expander Card for VIC と UCS 2204XP FEX の接続



Cisco UCS 2104XP ファブリック エクステンダを使用した接続

図 30 と図 31 のオプションは、UCS B200 M4 ブレード サーバが UCS 2104XP ファブリック エクステンダにどのように接続するのかを示しています。このオプションでは、メザニン コネクタを空にすることも、PCIe バス経由で CPU 2 と通信する独立した Cisco Storage Accelerator アダプタまたは GPU を収容することもできます。

図 30 では、VIC 1240 の 1 つのポートが 2104XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2104XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 10 Gbps になります。このオプションでは、メザニン コネクタにアダプタが配置されません。

図 30 オプション 1 : VIC 1240 と UCS 2104XP ファブリック エクステンダの接続 (メザニン アダプタなし)

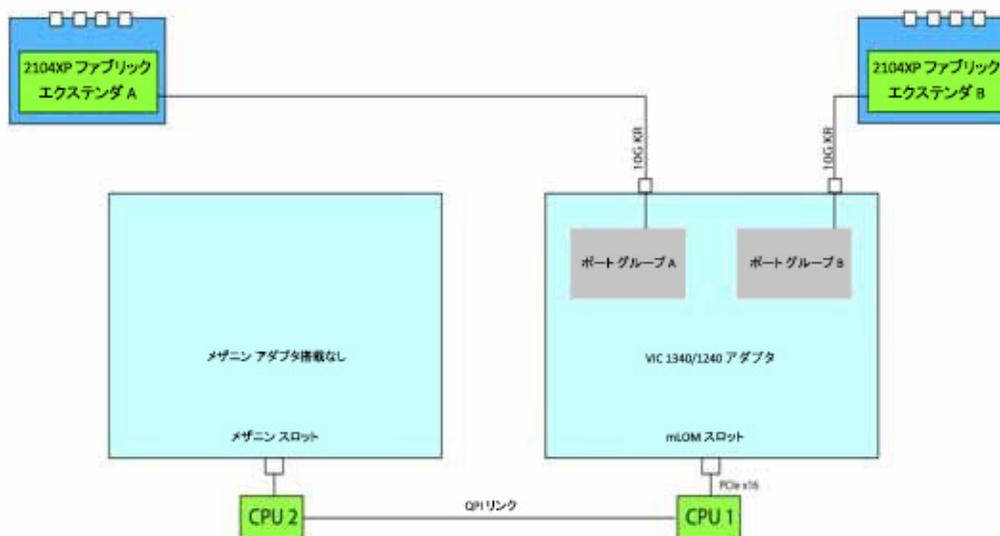
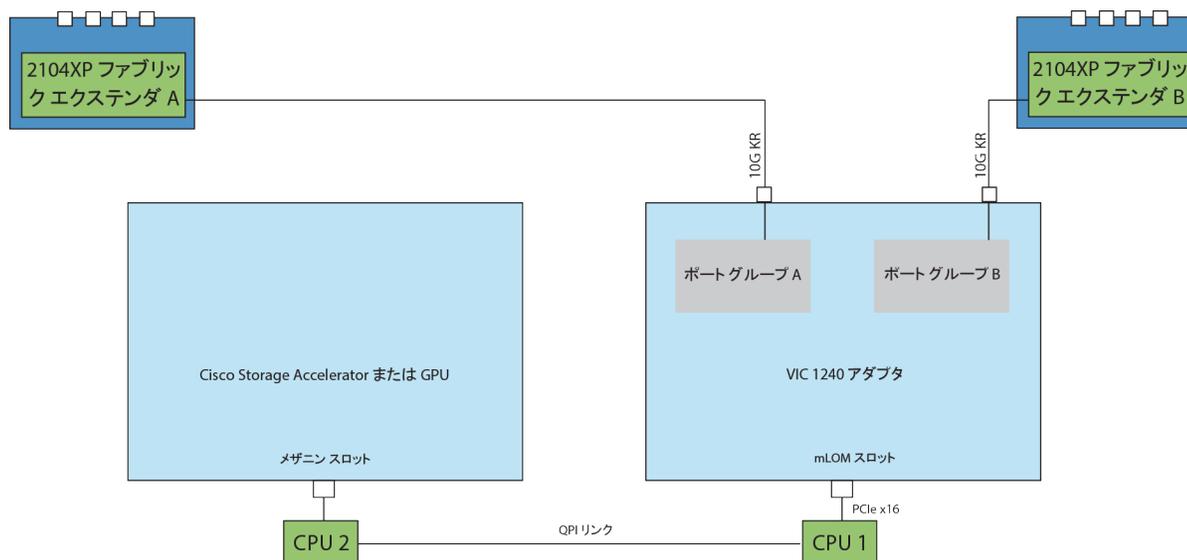


図 31 では、VIC 1240 の 1 つのポートが 2104XP ファブリック エクステンダ A に配線され、別の 1 つのポートが 2104XP ファブリック エクステンダ B に配線されています。この結果、各ファブリック エクステンダへの帯域幅が 10 Gbps になります。Cisco Storage Accelerator アダプタまたは GPU は、CPU 2 によって制御される独立したデバイスとしてメザニン コネクタ内に配置されます。

図 31 オプション 2 : VIC 1240 と UCS 2104XP ファブリック エクステンダ (Cisco Storage Accelerator/GPU) の接続



技術仕様

寸法と重量

表 29 UCS B200 M4 の寸法と重量

パラメータ	値
高さ	50 mm (1.95 インチ)
幅	203 mm (8.00 インチ)
奥行	620 mm (24.4 インチ)
重量	<ul style="list-style-type: none">■ サーバ本体の重量 (HDD なし、CPU なし、DIMM なし、メザニン アダプタまたはメモリなし) = 4.31 kg (9.51 ポンド)■ 最小構成サーバ (HDD なし、1 CPU、8 DIMM、VIC 1340/1240 (メザニン アダプタなし)) = 5.12 kg (11.29 ポンド)■ 最大構成サーバ (2 HDD、2 CPU、24 DIMM、VIC 1340/1240 とメザニン アダプタの両方を装着) = 7.25 kg (15.98 ポンド)

電力仕様

構成固有の電力仕様については、次のページにある Cisco UCS Power Calculator を使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [英語]

販売終了 (EOS, EOL) のコンポーネント

以下は、以前この製品で使用可能でしたが、すでに販売停止している部品の一覧です。まだサポートされているか確認するには、表 30 の EOL 掲示リンクを参照してください。なお、ここに記載されていない型番も販売終了しているものがあります。最新の EOL 情報は、“End-of-Life and End-of-Sale Notices”

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-listing.html> を参照ください。

表 30 EOS,EOL コンポーネント

EOS オプション PID	説明	EOL 掲示リンク
メモリ		
UCS-ML-1X324RU-A	32 GB DDR4-2133-MHz LRDIMM/PC4-17000/クアッド ランク/ x4/1.2 V	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-739140.html
UCS-ML-1X324RV-A	32 GB DDR4-2400-MHz LRDIMM/PC4-19200/クアッド ランク/ x4/1.2 V	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-ML-1X644RV-A	64 GB DDR4-2400-MHz LRDIMM/PC4-19200/クアッド ランク/ x4/1.2 V	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-MR-1X081RU-A	8 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC4-17000/シングル ランク/ x4/1.2 V	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-739140.html
UCS-MR-1X081RV-A	8 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC4-17000/シングル ランク/ x4/1.2 V	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-739140.html
UCS-MR-1X161RV-A	16 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/シングル ランク/ x4/1.2 V	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-MR-1X162RU-A	16 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC4-17000/デュアル ランク/ x4/1.2 V	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-739140.html
UCS-MR-1X162RV-A	16 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC4-17000/デュアル ランク/ x4/1.2 V	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-739140.html
UCS-MR-1X162RV-A	16 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/デュアル ランク/ x4/1.2 V	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-MR-1X322RU-A	32 GB DDR4-2133-MHz RDIMM/PC4-17000/デュアル ランク/ x4/1.2 V	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-739140.html

表 30 EOL 製品

EOS オプション PID	説明	EOL 掲示リンク
UCS-MR-1X322RV-A	32 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/デュアル ランク/ x4/1.2 V	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-742012.html
UCS-MR-1X322RVA-S	32 GB DDR4-2400-MHz RDIMM/PC4-19200/デュアル ランク/ x4/1.2 V Samsung	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-MR-1X648RU-A	64 GB DDR4-2133-MHz TSV-RDIMM/PC4-17000/オクタル ランク/x4/1.2 V	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
ドライブ		
HDD		
A03-D300GA2	^300 GB 6 Gb SAS 10K RPM SFF HDD/ ホット プラグ/ドライブ スレッド マウント	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-737249.html
A03-D600GA2	^600 GB 6 Gb SAS 10K RPM SFF HDD/ ホット プラグ/ドライブ スレッド マウント	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-737249.html
UCS-HD12T10KS2-E	1.2 TB 6 G SAS 10K rpm SFF HDD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-735827.html
UCS-HD450G15K12G	450 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-HD450G15KS2-E	450 GB SAS 15K RPM SFF HDD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-HD600G10KS4K	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-HD900G10K12G	900 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-HDD300GI2F105	300 GB 6 Gb SAS 15K RPM SFF HDD/ ホット プラグ/ドライブ スレッド マウント	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html

表 30 EOL 製品

EOS オプション PID	説明	EOL 掲示リンク
エンタープライズ向けの性能		
UCS-SD16T12S2-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-SD16TB12S3-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-739513.html
UCS-SD16TB12S4-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (10X endurance)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-735827.html
UCS-SD200G0KS2-EP	200 GB 2.5 インチ Enterprise Performance SAS SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-735827.html
UCS-SD200G12S3-EP	200 GB 2.5 インチ Enterprise Performance	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-739513.html
UCS-SD32TSASS3-EP	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DWPD)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-SD400G0KS2-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance SAS SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-735827.html
UCS-SD400G12S2-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-SD400G12S4-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (10X endurance)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741644.html
UCS-SD400GSAS3-EP	400 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X DWPD)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741234.html
UCS-SD480G12S3-EP	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-739513.html
UCS-SD800G0KS2-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance SAS SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-735827.html

表 30 EOL 製品

EOS オプション PID	説明	EOL 掲示リンク
UCS-SD800G12S3-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 FWPД)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-739513.html
UCS-SD800G12S4-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12 G SAS SSD (耐久性 10 倍)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-741644.html
Enterprise Value		
UCS-SD960G0KS2-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-SD960GIKS4-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-SD480GBKS4-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-SD480GBKSS-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (1FWPD) -PM86	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-742066.html
UCS-SD480G0KS2-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-SD240G0KS2-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-SD240GBKS4-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/eos-eol-notice-c51-742066.html
UCS-SD16TBKS4-EV	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-SD120G0KS2-EV	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	http://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-736502.html
UCS-SD120GBKS4-EV	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html
UCS-SD150GBKS4-EV	150 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/eos-eol-notice-c51-740779.html

©2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2019年7月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先